

令和 6 年度

公共下水道谷原排水区雨水貯留施設整備工事

春日部市谷原一丁目地内

設 計 図

令和 6 年 4 月

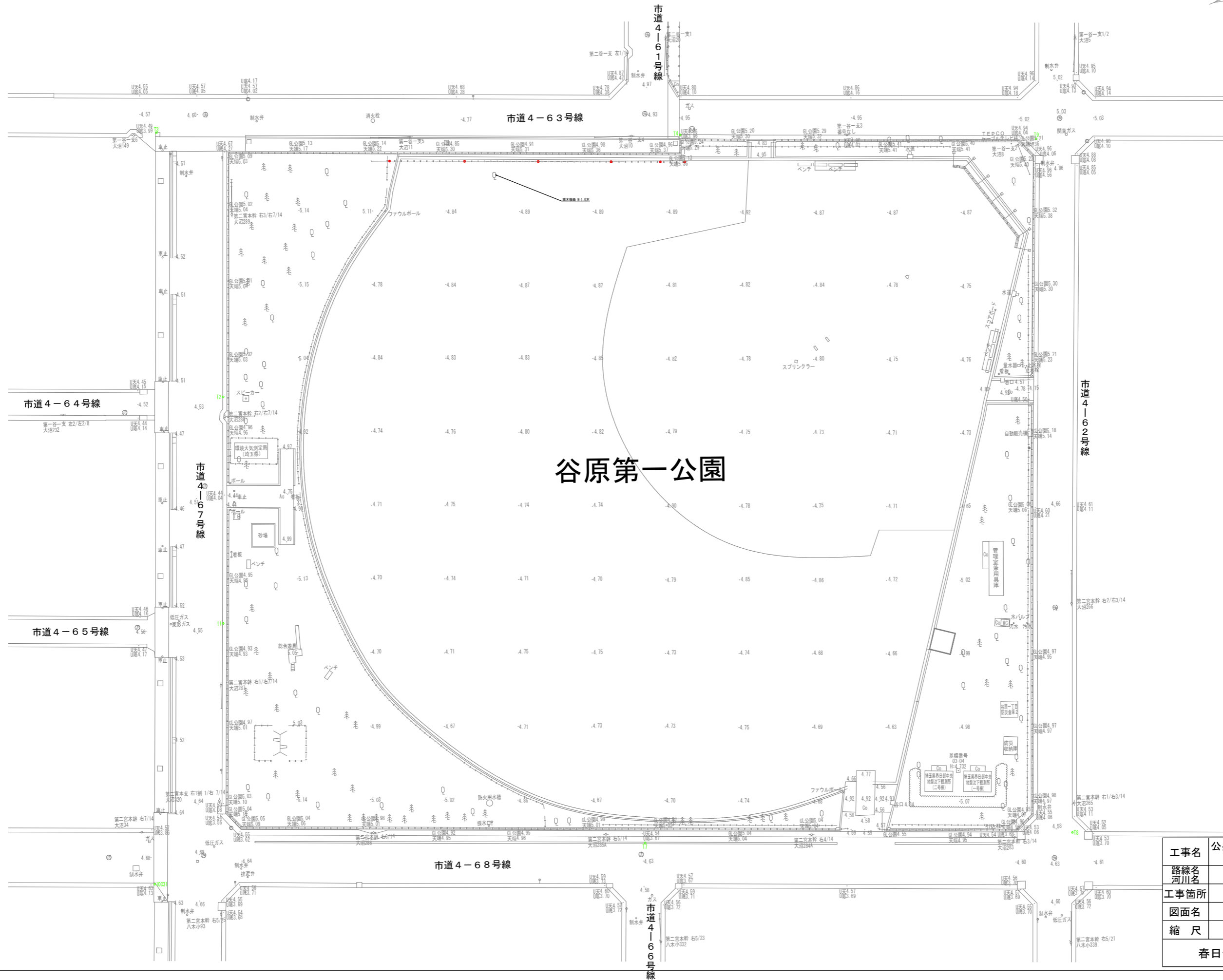
春日部市 建設部 河川課

図 面 目 次

番 号	
1	現況平面図
2	計画平面図
3～4	断面図(1), (2)
5	プラスチック貯留施設構造図
6	点検孔構造図
7～11	プラスチック貯留施設基礎工(1)～(5)
12	流入・流出施設平面図
13～14	流入・越流施設割付図(1), (2)
15	流入施設水路縦断図
16～17	越流壁構造図(1), (2)
18～19	地覆構造図(1), (2)
20	流入・流出施設基礎工
21	流入施設仮設工詳細図
22	排水ポンプ機械設備図
23	排水ポンプ電気設備図
24	流出施設構造図
25	付帯施設平面図
26～27	付帯施設構造図(1), (2)
28	撤去平面図
29～33	施工手順参考図 (1) ～(5)

現況平面図

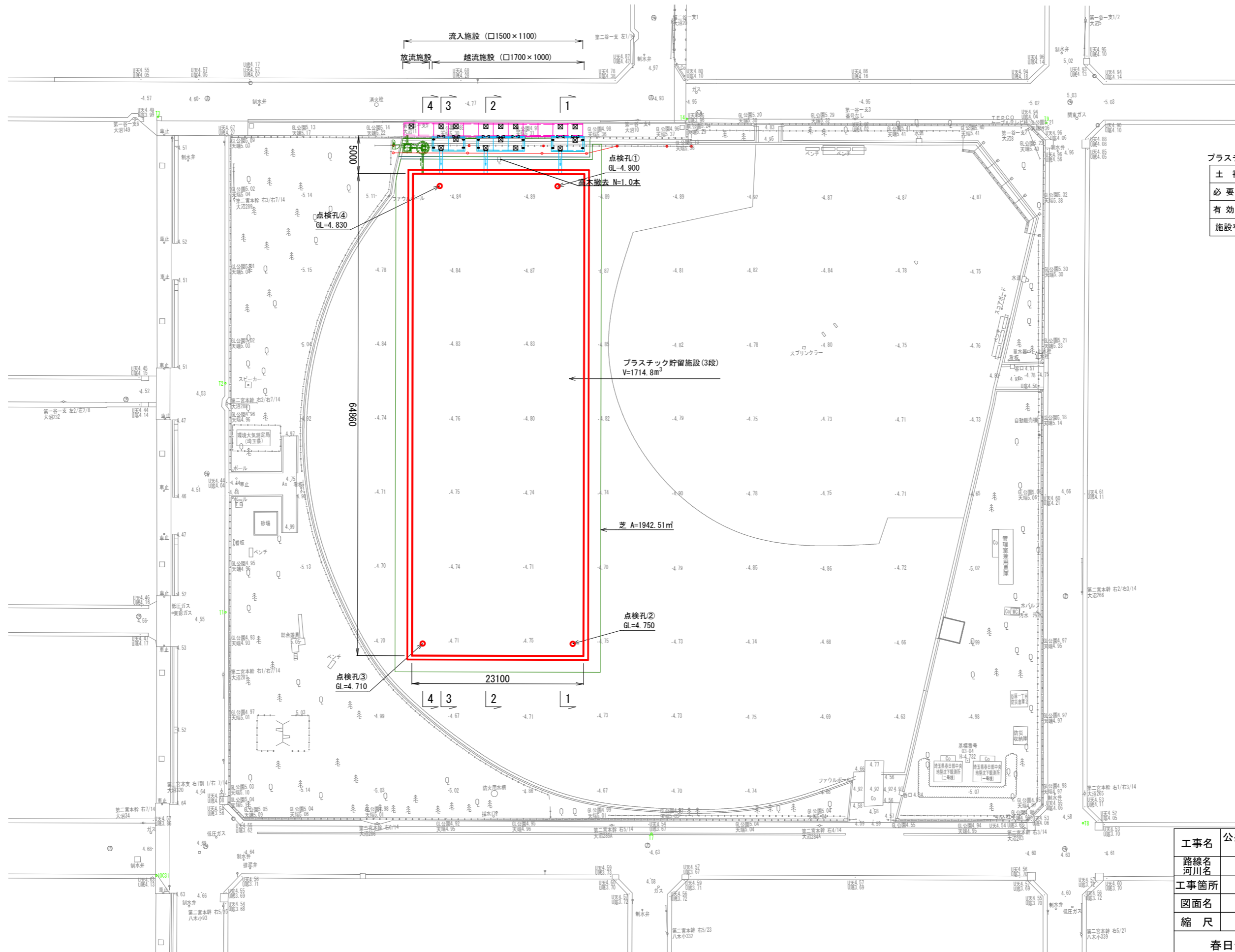
A1 S=1:250
A3 S=1:500



工事名	公共下水道谷原排水区 雨水貯留施設整備工事		
路線名 河川名	谷原排水区		
工事箇所	春日部市谷原一丁目地内		
図面名	現況平面図		
縮尺	1:250	図面番号	1
春日部市役所 建設部 河川課			

計画平面図

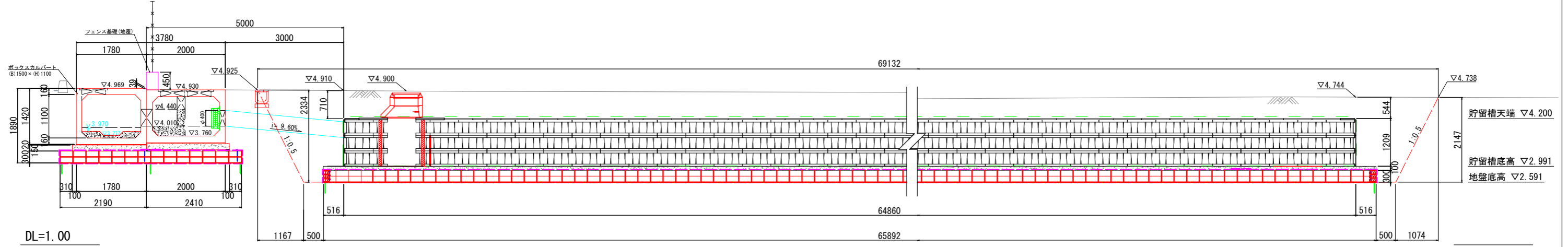
A1 S=1:250
A3 S=1:500



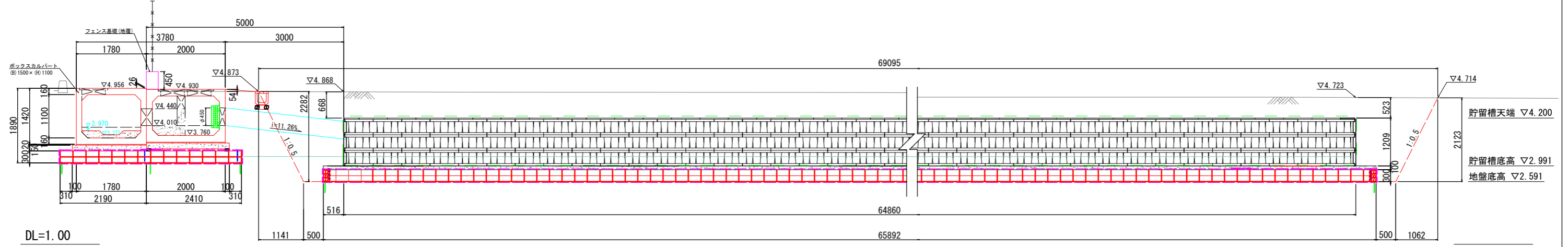
工事名	公共下水道谷原排水区 雨水貯留施設整備工事		
路線名 河川名	谷原排水区		
工事箇所	春日部市谷原一丁目地内		
図面名	計画平面図		
縮尺	1:250	図面番号	2
春日部市役所 建設部 河川課			

断面図(1) A1 S=1:50 A3 S=1:100

1-1断面



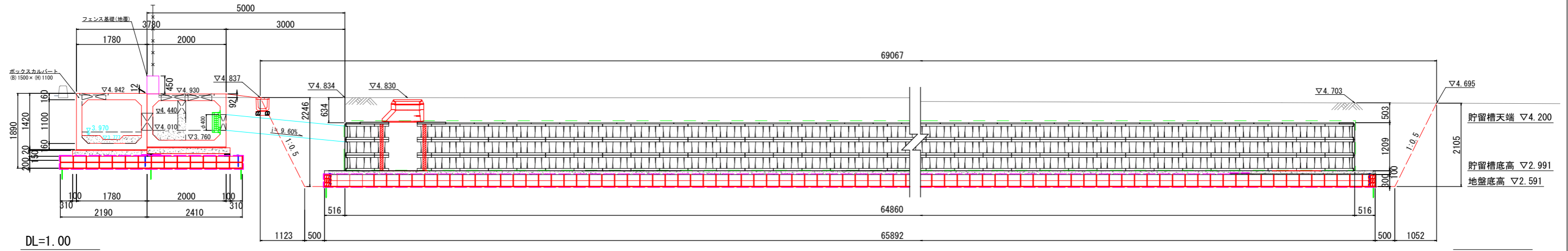
2-2断面



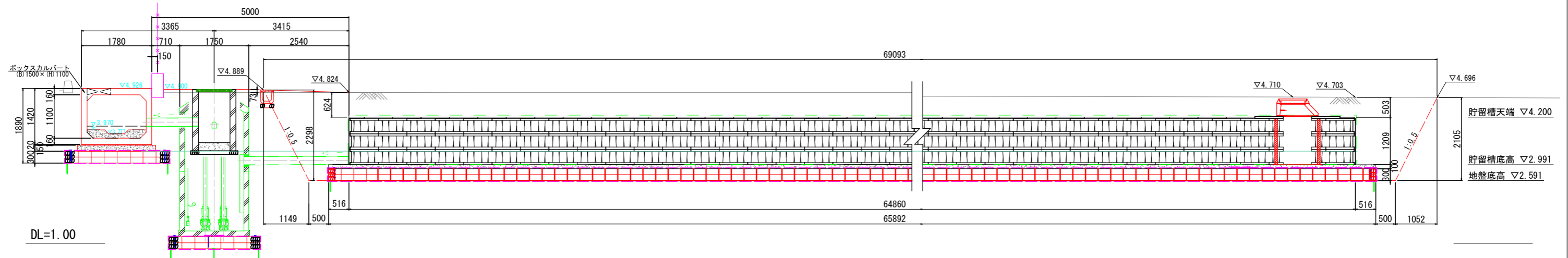
工事名	公共下水道谷原排水区 雨水貯留施設整備工事		
路線名 河川名	谷原排水区		
工事箇所	春日部市谷原一丁目地内		
図面名	断面図(1)		
縮尺	1:50	図面番号	3
春日部市役所 建設部 河川課			

断面図(2) A1 S=1:50
A3 S=1:100

3-3断面



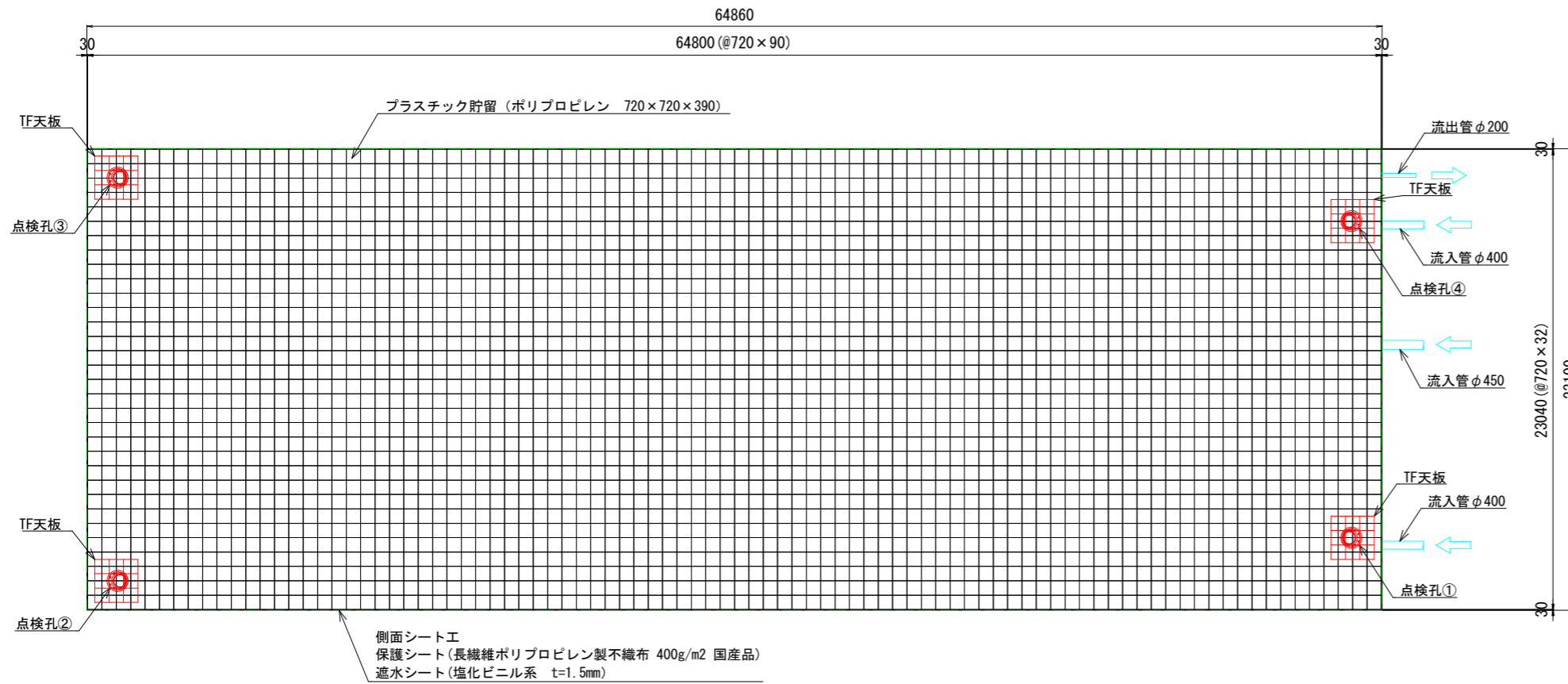
4-4断面



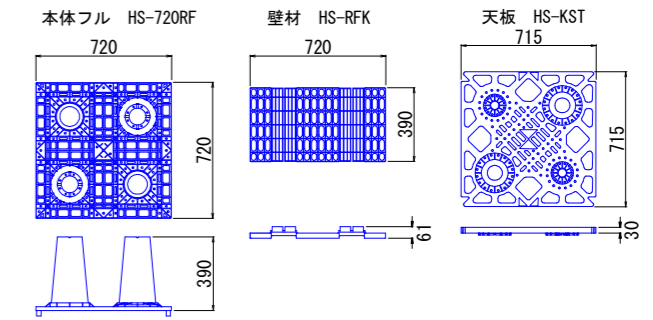
工事名	公共下水道谷原排水区 雨水貯留施設整備工事		
路線名 河川名	谷原排水区		
工事箇所	春日部市谷原一丁目地内		
図面名	断面図(2)		
縮尺	1:50	図面番号	4
春日部市役所 建設部 河川課			

プラスチック貯留施設構造図

雨水貯留施設標準平面図 S=1:300



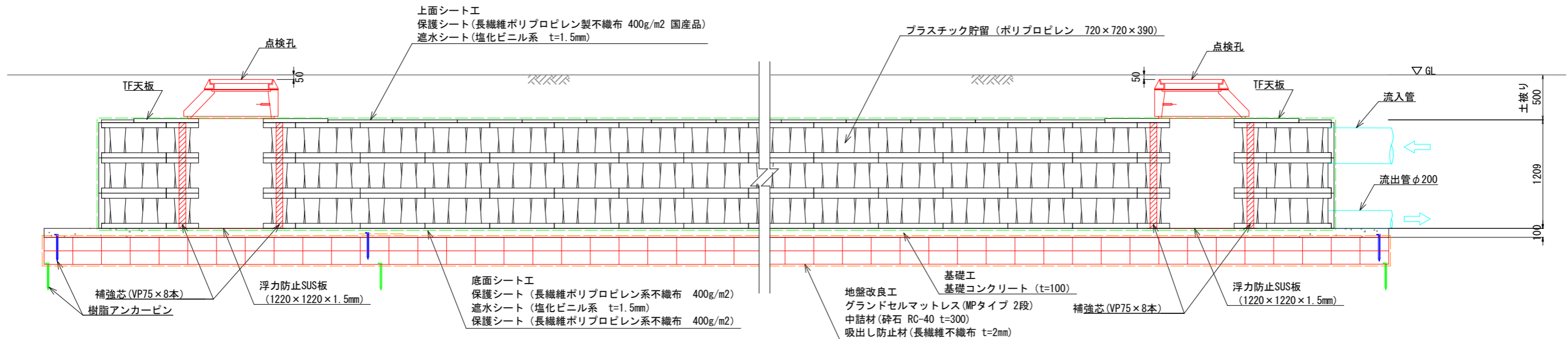
プラスチック貯留詳細図 S=1:30



雨水貯留施設設計諸元

計画施設面積	A=64.8 × 23.04=1492.992m ²
計画施設高さ	H=1.209m
有効貯留水深	h=1.209m
計画貯留容量	V=A × h × 95%=1714.78m ³
HS-720材料 (貯留槽ユニット) (3段積)	1805.03m ³
遮水シート (t=1.5mm)	3450.53m ²
透水/保護シート (長繊維不織布 t=4mm)	5018.17m ²
点検人孔用補強部材 (人孔は含みません)	4ヶ所

雨水貯留施設標準断面図 S=1:50



【記】

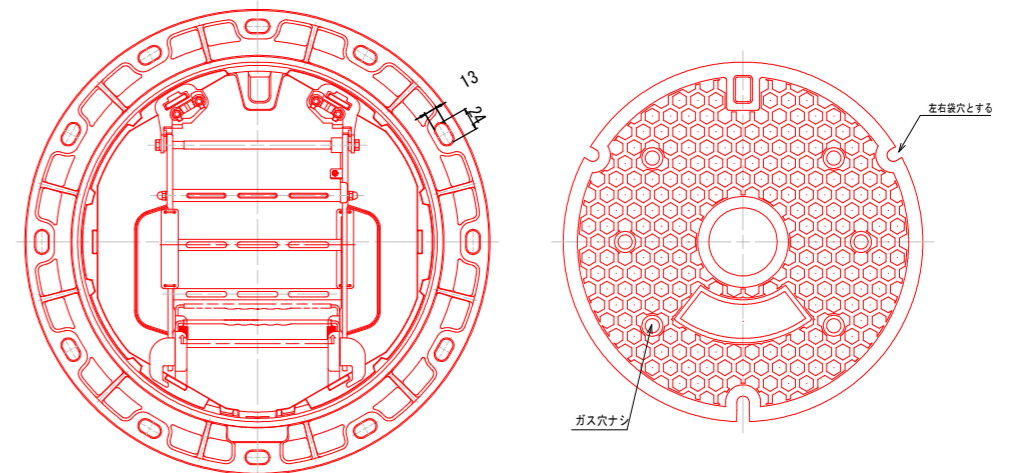
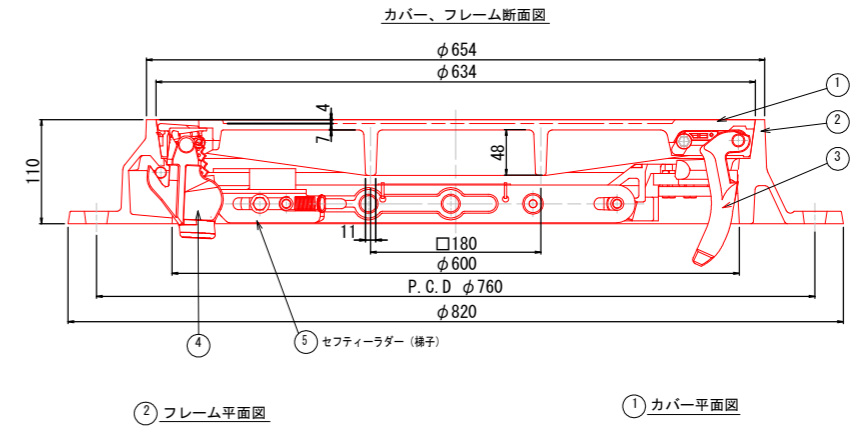
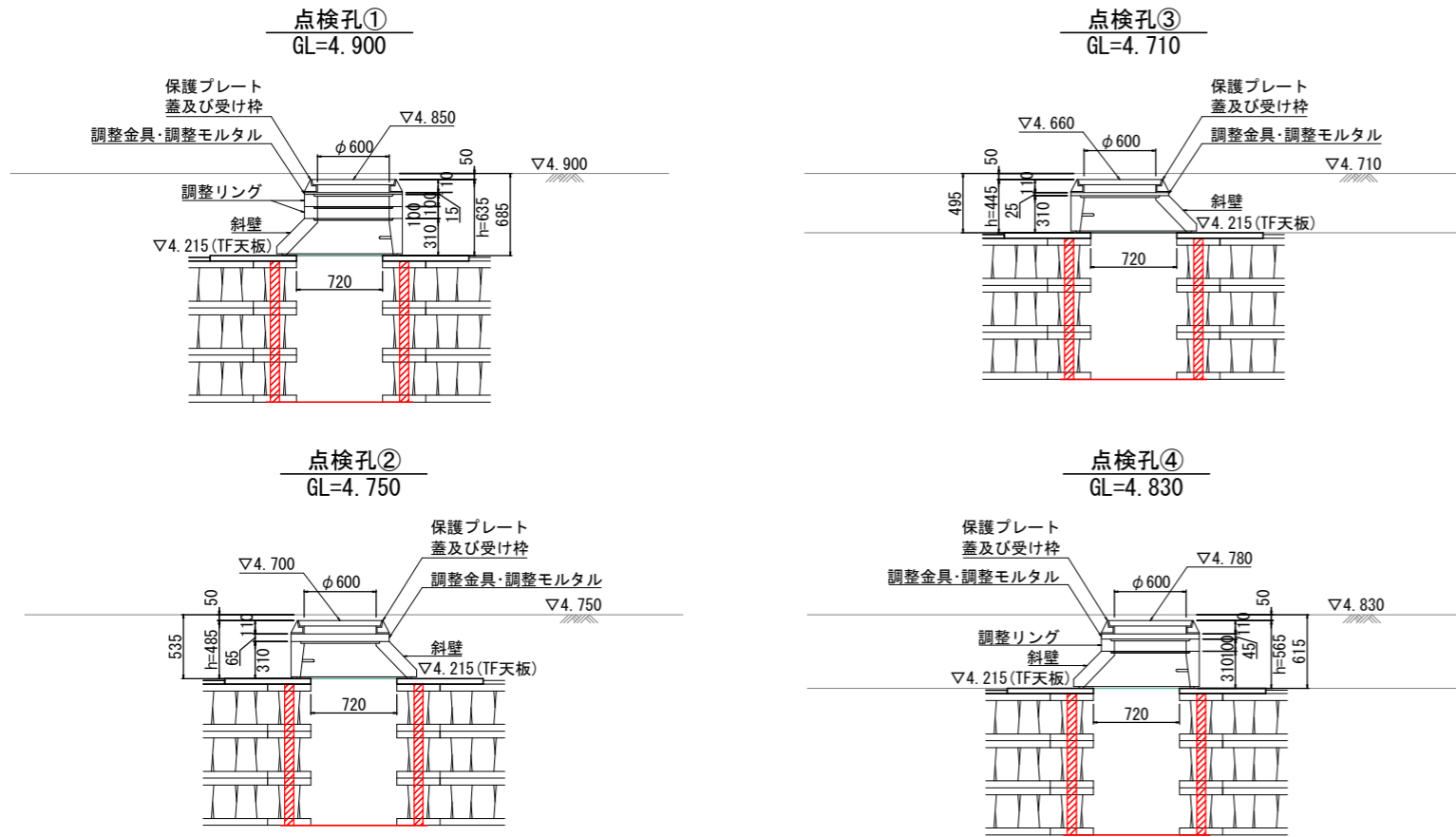
- 雨水対策施設の特記仕様書について以下の通り記載する
- 形式はプラスチック製地下貯留方式であること
- プラスチック製の貯留槽の空隙率は95%以上であること
- 耐震性能はレベル2相当の地震動に対応していること
- 組立方式はせん断特性確保のため千鳥配置嵌合構造で継手がないものとする
- 側面に壁材を使用し、側面土圧による変形や伸びを防止できるものとする
- 鉛直方向応力の許容値は120kN/m²を超えるものとする
- 水平方向応力の許容値は70kN/m²を超えるものとする
- 上載荷重:T-4相当、短期上載荷重(通過):T-25相当

工事名	公共下水道谷原排水区 雨水貯留施設整備工事		
路線名 河川名	谷原排水区		
工事箇所	春日部市谷原一丁目地内		
図面名	プラスチック貯留施設構造図		
縮尺	図示	図面番号	5
春日部市役所 建設部 河川課			

点検孔構造図

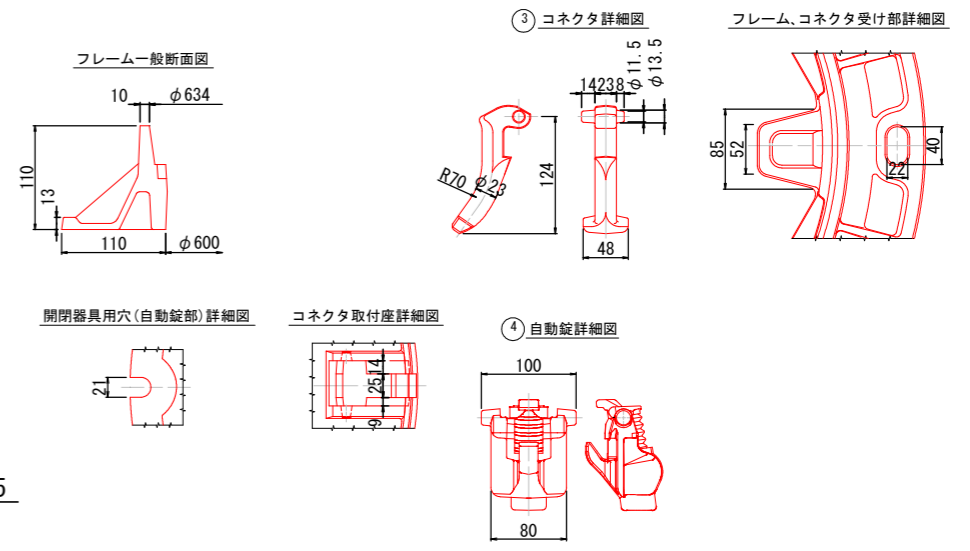
点検孔組立図 S=1:30

鉄蓋詳細図 S=1:40

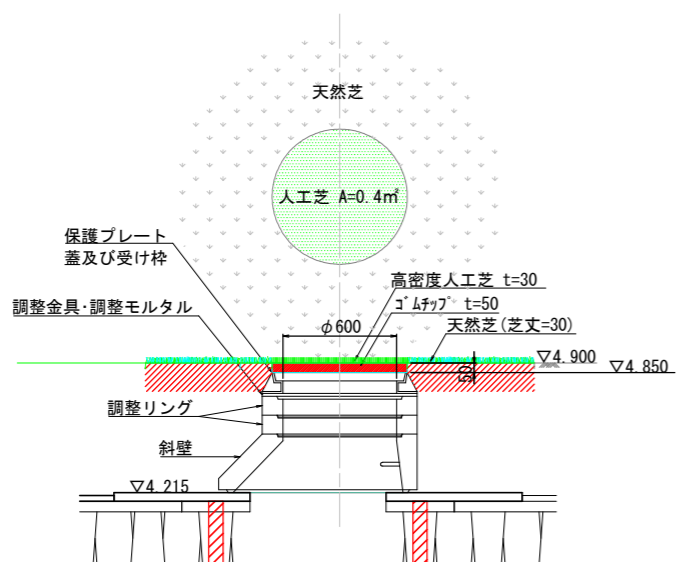


マンホール材料表

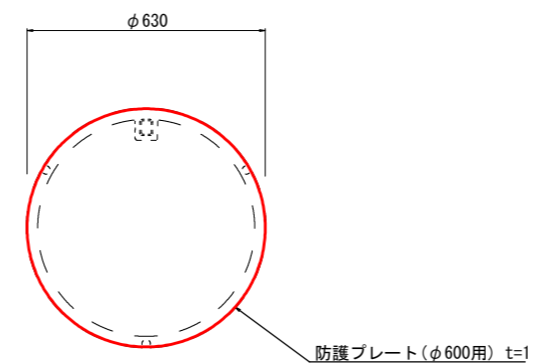
製品番号	h (mm)	斜壁			調整リング		蓋・受け枠	調整高 (モルタル) t (mm)	調整金具 (MWB)
		300	450	600	100	150			
点検孔①	635	1			2	1	5	1	
点検孔②	485	1				1	20	1	
点検孔③	445	1				1	5	1	
点検孔④	565	1			1	1	5	1	



点検孔用人工芝詳細図 S=1:20



防護プレート詳細図 S=1:5



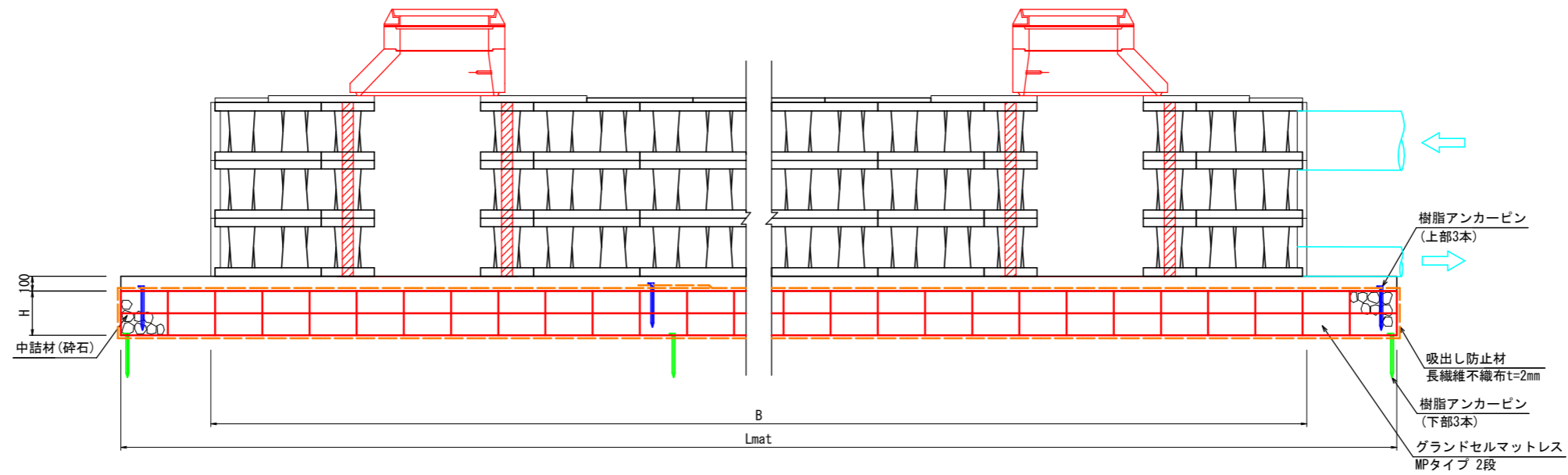
工事名	公共下水道谷原排水区 雨水貯留施設整備工事		
路線名	谷原排水区		
河川名	春日部市谷原一丁目地内		
工事箇所	点検孔構造図		
図面名	縮尺	図示	図面番号
			6
春日部市役所 建設部 河川課			

プラスチック貯留施設基礎工(1)

A1 S=1:20
A3 S=1:40

雨水貯留施設(3段槽)

標準断面図



グラウンドセルマットレス寸法表

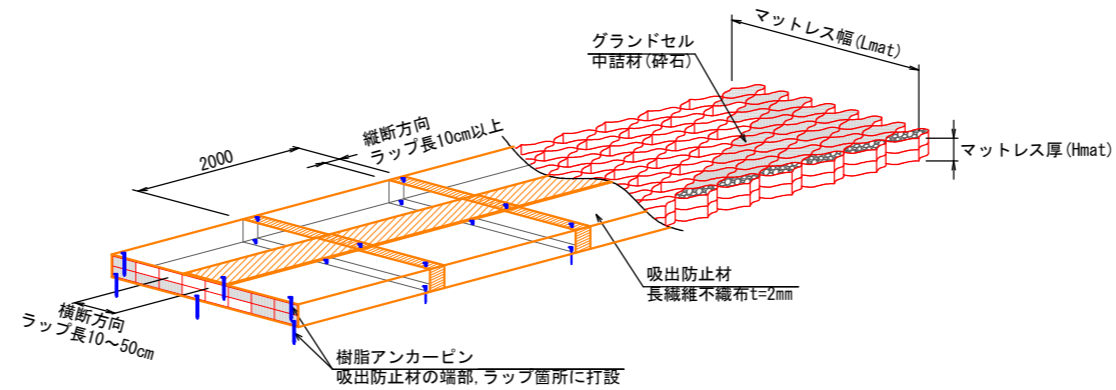
呼び名	B	セル巾	H	セル高	段数	セル巾	セル数	Lmat	吸出防止材
雨水貯留施設(3段槽)	23,100	150MP	300	150	2	320	76	24,320	49,740

※敷設する地盤を過掘りや著しく軟弱な箇所には、砕石を用いて不陸調整(均し)を行うこと

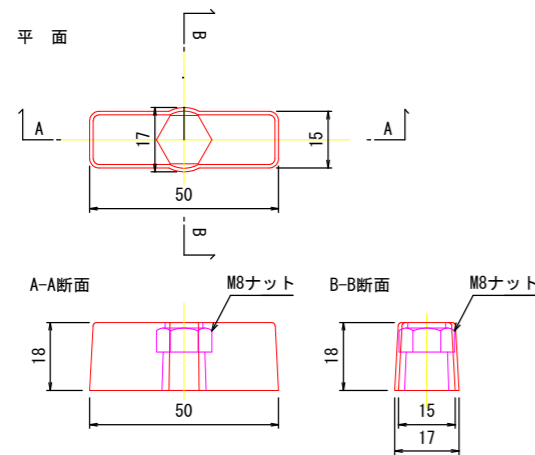
特記事項	
基礎地盤排水工	<ul style="list-style-type: none"> 適切な排水処理を施すこと 予期せぬ湧水が確認された場合は、速やかに排水対策を行うこと 施工中は、仮排水工を設けるなどグラウンドセル内部へ水を導かないように排水処理を行うこと
安全管理	<ul style="list-style-type: none"> 安全管理は、労働安全衛生法および労働安全衛生規則などに遵守すること
基礎材料	<ul style="list-style-type: none"> 砕石、再生砕石などを使用する。 締固めは、最大乾燥密度の90% (路体) 以上を満足すること
基礎地盤	<ul style="list-style-type: none"> 設計条件との違いがみられる場合は、再度調査を行い設計の見直しなど適切な処理を行うこと
グラウンドセル	<ul style="list-style-type: none"> 製品は実物大実験などを行い性能を立証されているものとする。 シートと砕石のせん断抵抗角を確認している製品とする。

工事名	公共下水道谷原排水区 雨水貯留施設整備工事		
路線名 河川名	谷原排水区		
工事箇所	春日部市谷原一丁目地内		
図面名	プラスチック貯留施設基礎工(1)		
縮尺	1:20	図面番号	7
春日部市役所 建設部 河川課			

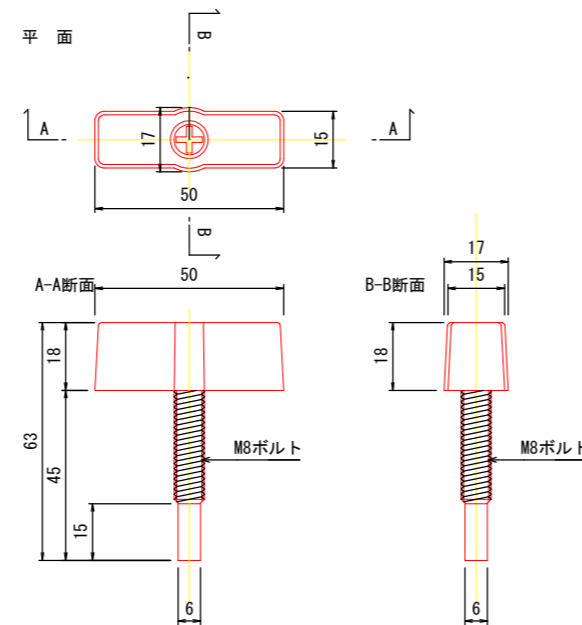
グランドセルマットレス概要図



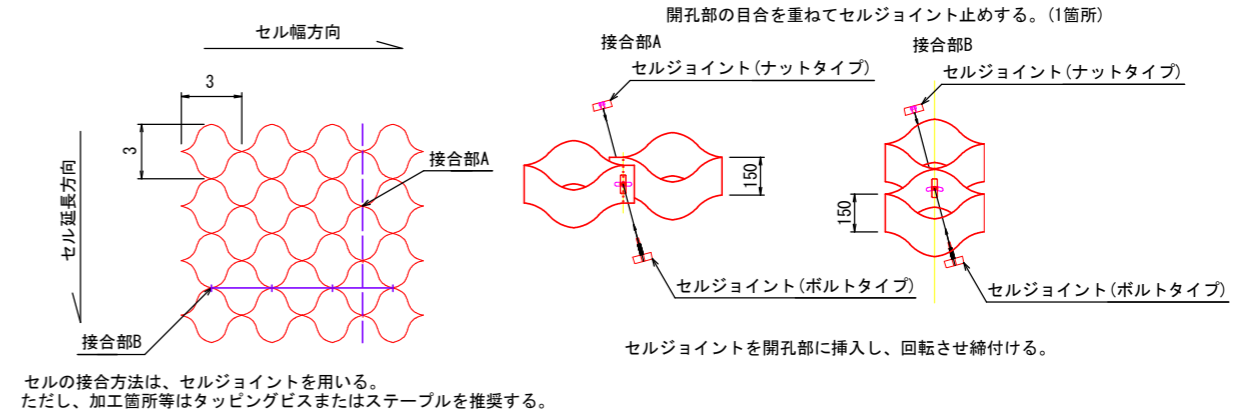
セルジョイント(ナットタイプ) S=1:1



セルジョイント(ボルトタイプ) S=1:1

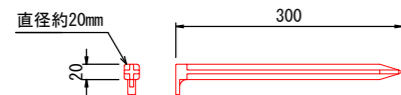


セル相互接合部詳細

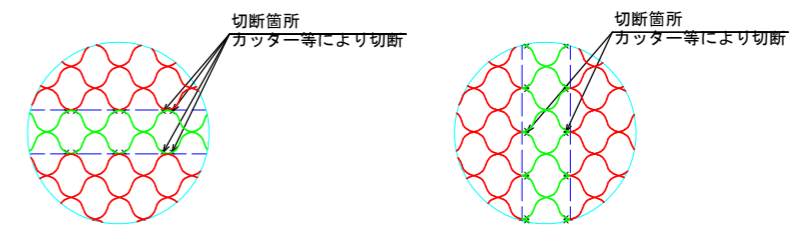


樹脂アンカーピン S=1:5

材質：ポリプロピレン(再生品)



グランドセル切断部説明図

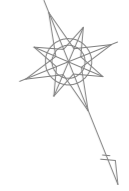


工事名	公共下水道谷原排水区 雨水貯留施設整備工事		
路線名 河川名	谷原排水区		
工事箇所	春日部市谷原一丁目地内		
図面名	プラスチック貯留施設基礎工(2)		
縮尺	1:20	図面番号	8
春日部市役所 建設部 河川課			

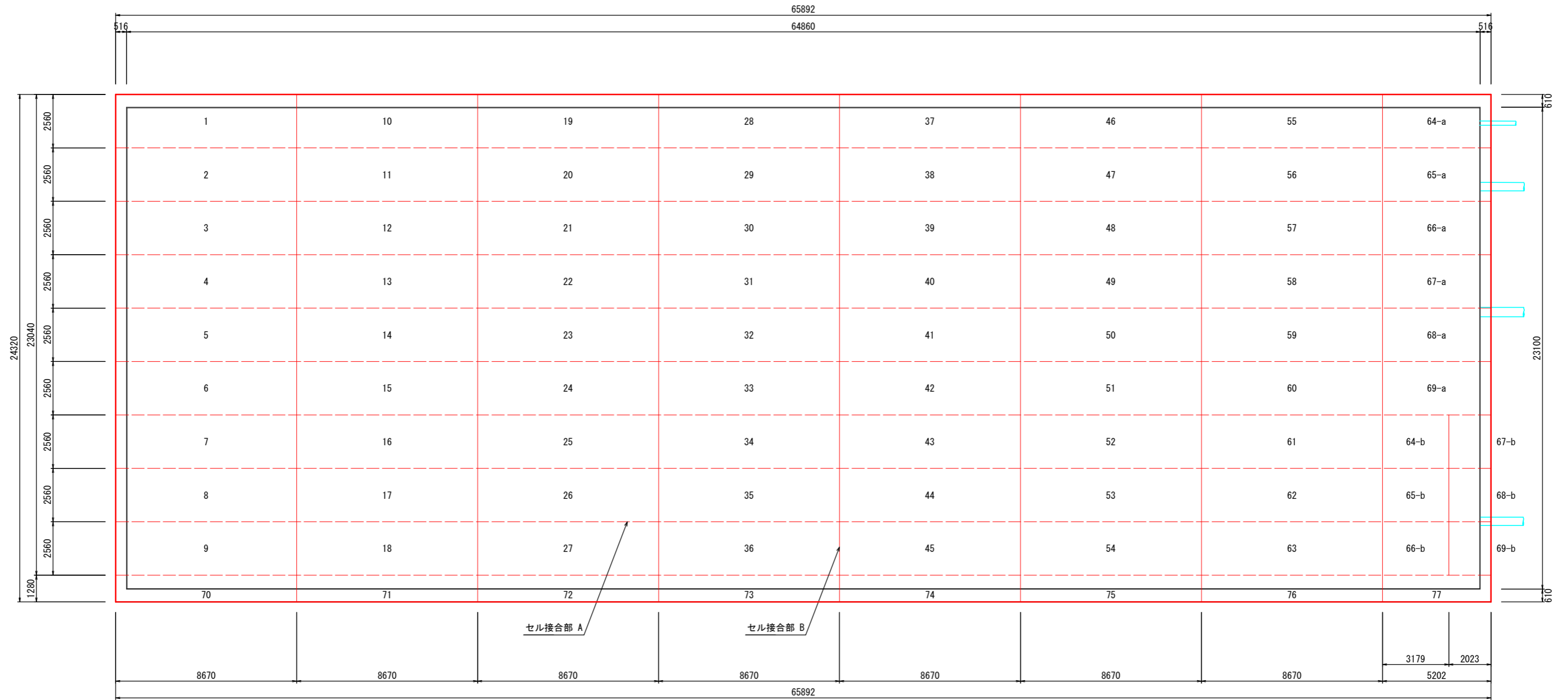
プラスチック貯留施設基礎工(3)

A1 S=1:100
A3 S=1:200

雨水貯留施設(3段槽)



グランドセル配置図



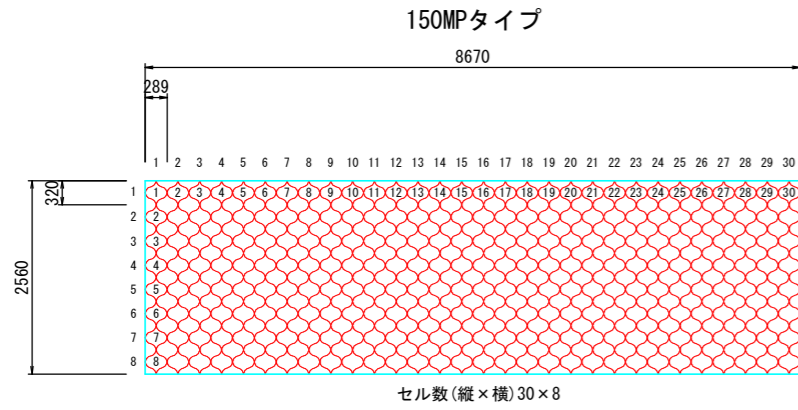
工事名	公共下水道谷原排水区 雨水貯留施設整備工事		
路線名 河川名	谷原排水区		
工事箇所	春日部市谷原一丁目地内		
図面名	プラスチック貯留施設基礎工(3)		
縮尺	1:100	図面番号	9
春日部市役所 建設部 河川課			

プラスチック貯留施設基礎工(4)

A1 S=1: 50
A3 S=1:100

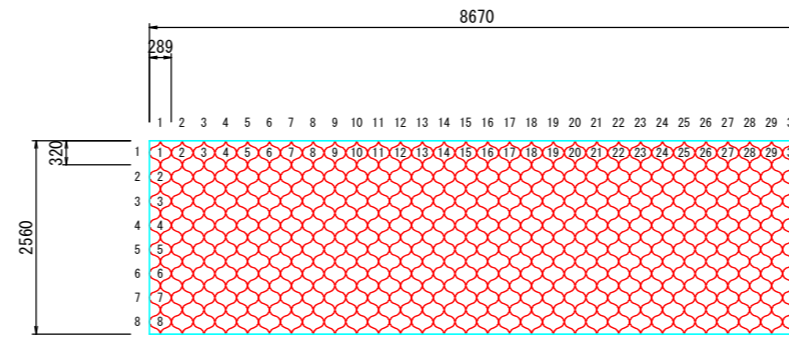
雨水貯留施設(3段槽)

グラウンドセル標準図

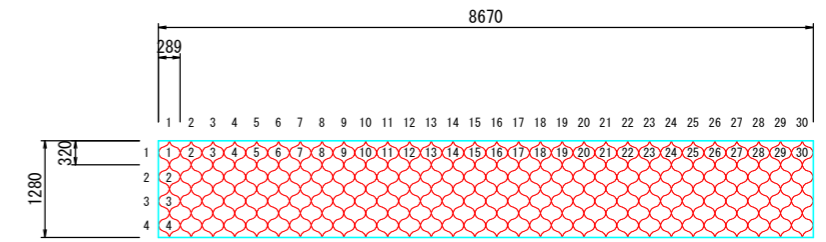


グラウンドセル型取図

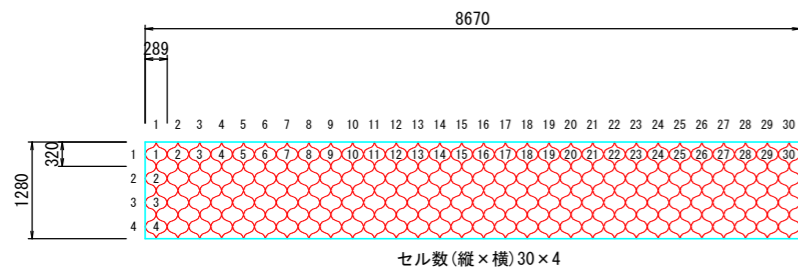
150MPタイプ
1～63ブロック 2段 126枚



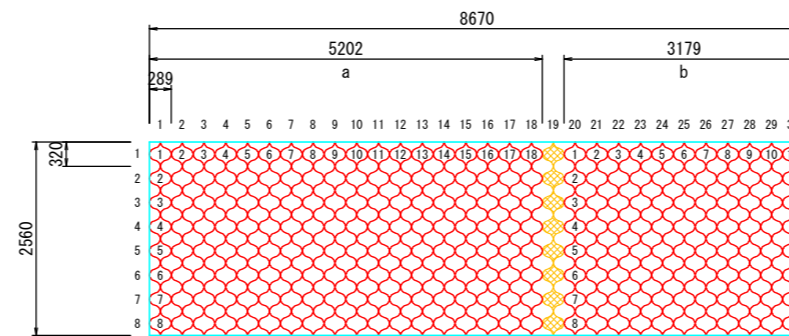
150MP-4タイプ
70～76ブロック 2段 14枚



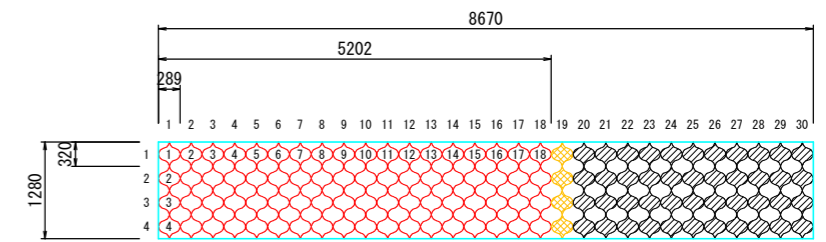
150MP-4タイプ



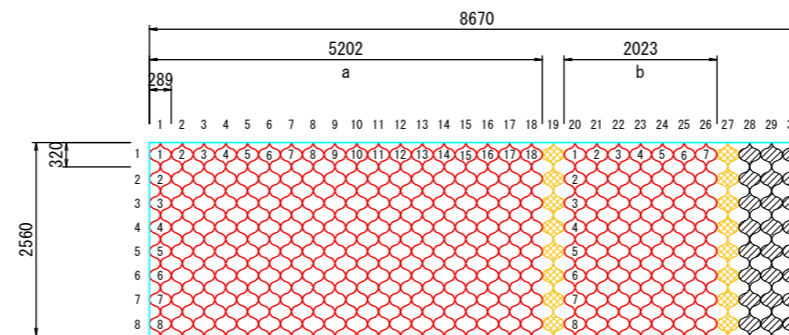
150MPタイプ
64～66ブロック 2段 6枚



150MP-4タイプ
77ブロック 2段 2枚



150MPタイプ
67～69ブロック 2段 6枚



凡例	
形状	種別
	グラウンドセル
	グラウンドセル(切筋)
	グラウンドセル(残材)

工事名	公共下水道谷原排水区 雨水貯留施設整備工事		
路線名 河川名	谷原排水区		
工事箇所	春日部市谷原一丁目地内		
図面名	プラスチック貯留施設基礎工(4)		
縮尺	1:50	図面番号	10
春日部市役所 建設部 河川課			

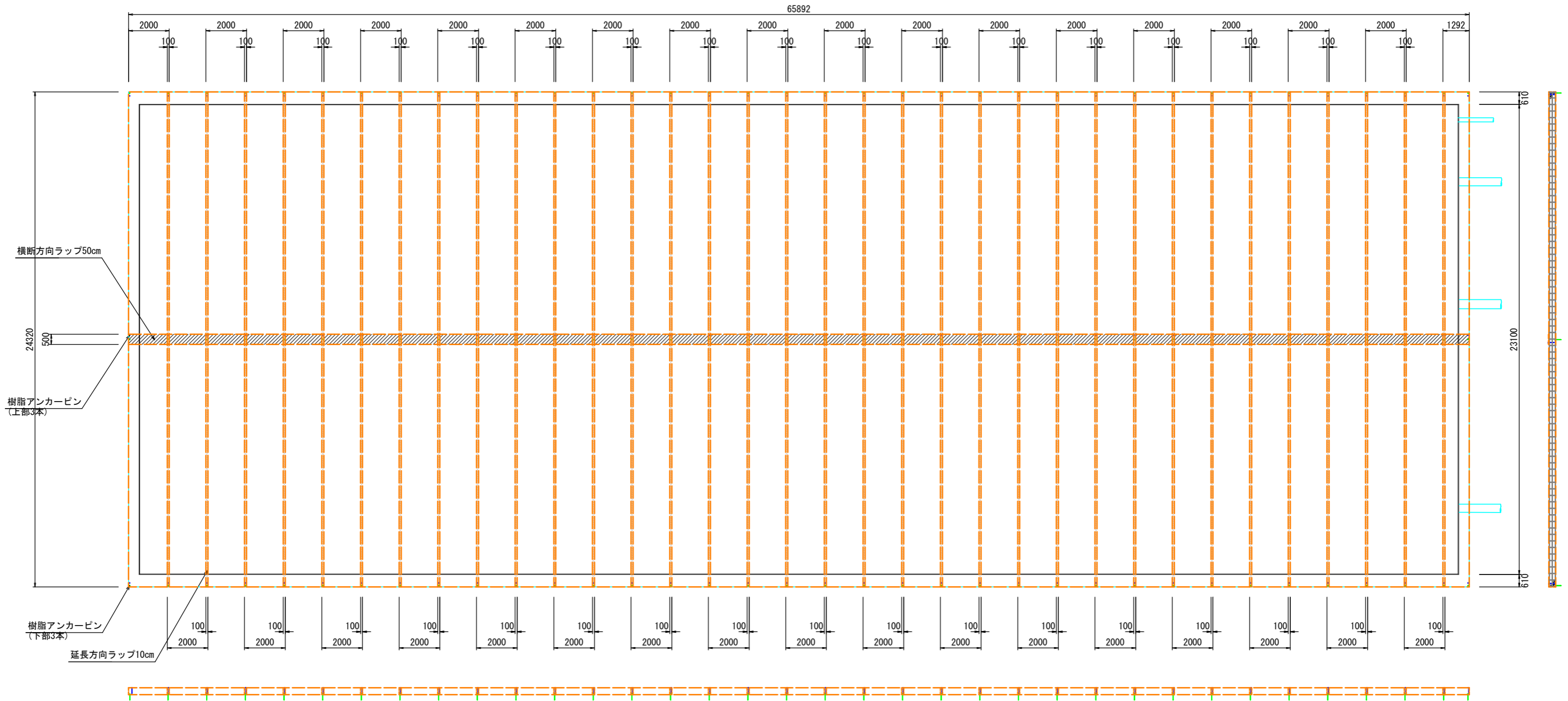
プラスチック貯留施設基礎工 (5)

A1 S=1:100
A3 S=1:200

雨水貯留施設 (3段槽)



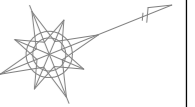
吸出防止材配置図



工事名	公共下水道谷原排水区 雨水貯留施設整備工事		
路線名 河川名	谷原排水区		
工事箇所	春日部市谷原一丁目地内		
図面名	プラスチック貯留施設基礎工 (5)		
縮尺	1:100	図面番号	11
春日部市役所 建設部 河川課			

流入・流出施設平面図

A1 S=1: 50
A3 S=1:100



U天4. 87
U底4. 47

U天4. 68
U底4. 28

U天4. 78
U底4. 38

流入施設 ボックスカルバート (□1500×1100)

-4.77

消火栓

GL公園5. 14
天端5. 22

第一谷一支5
大沼11

GL公園4. 85
天端5. 30

GL公園4. 91
天端5. 31

GL公園4. 98
天端5. 36

流出管②

流出施設

流出管①

流入管①

流入管③

流入管②

越流施設
(□1700×1000)

越流施設
(□1700×1000)

高木撤去 N=1.0本
越流施設
(□1700×1000)

5.11

ファウルポール

-4.84

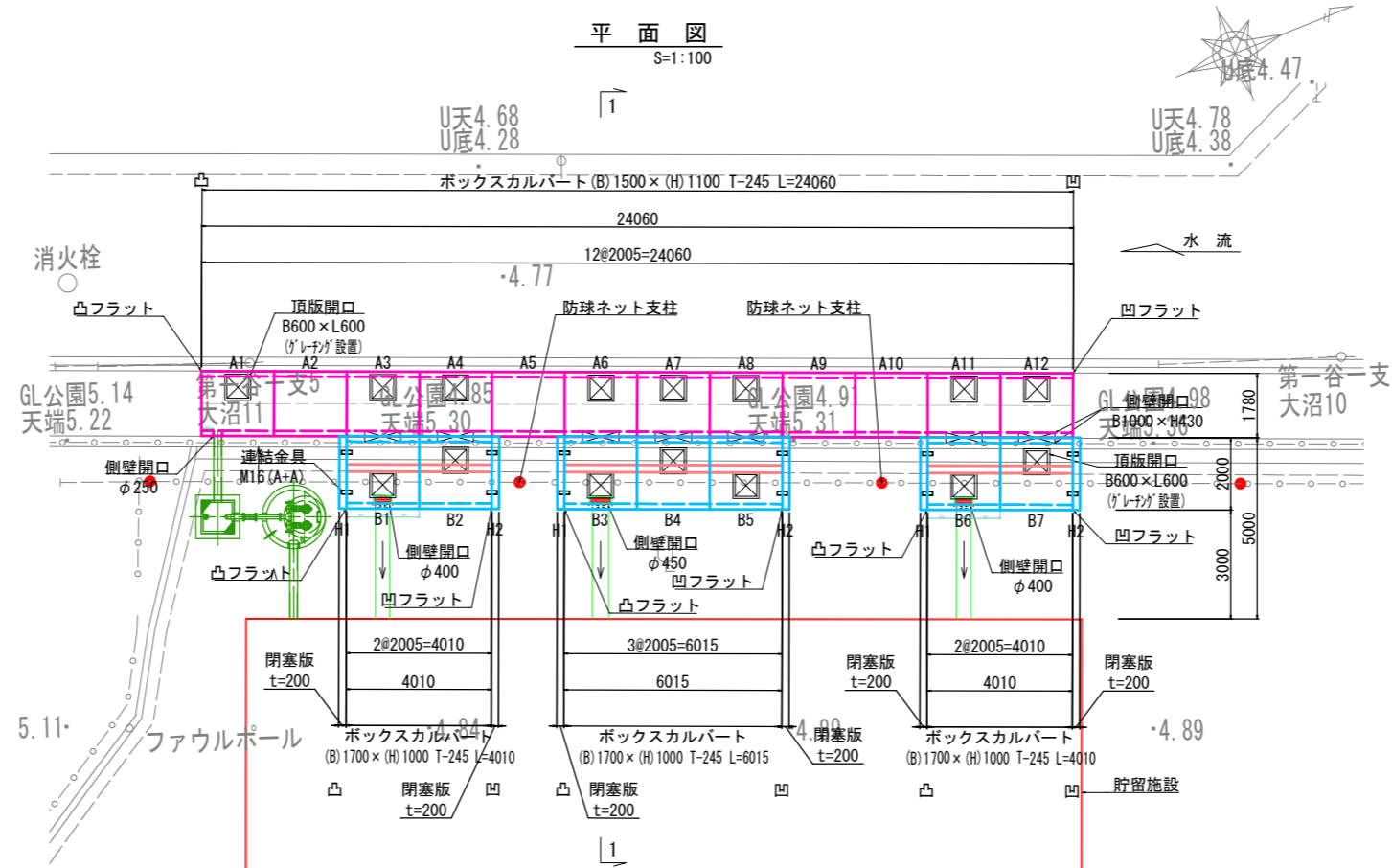
-4.89

-4.89

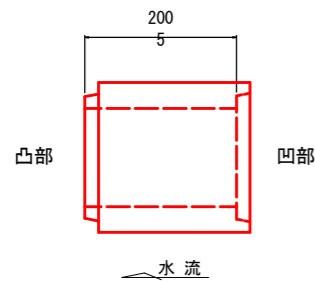
工事名	公共下水道谷原排水区 雨水貯留施設整備工事		
路線名 河川名	谷原排水区		
工事箇所	春日部市谷原一丁目地内		
図面名	流入・流出施設平面図		
縮尺	1:50	図面番号	12
春日部市役所 建設部 河川課			

流入・越流施設割付図 (1)

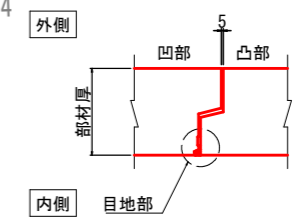
平面図
S=1:100



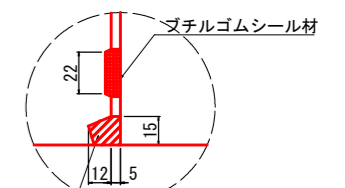
寸法旗揚げ位置図



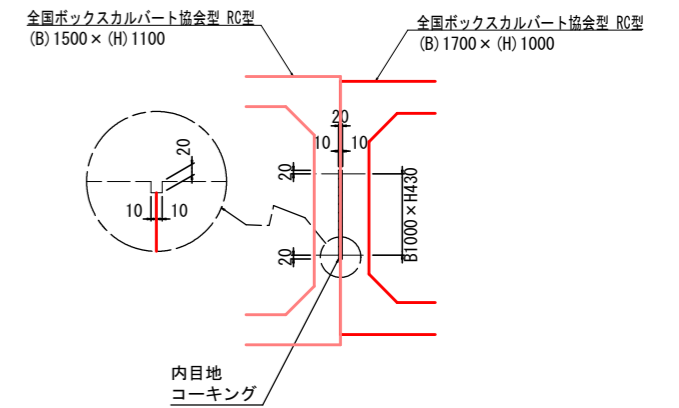
継手詳細図



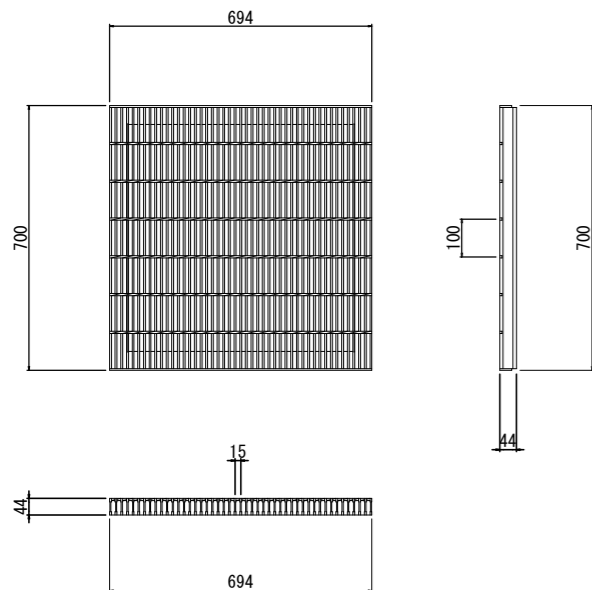
目地部詳細図



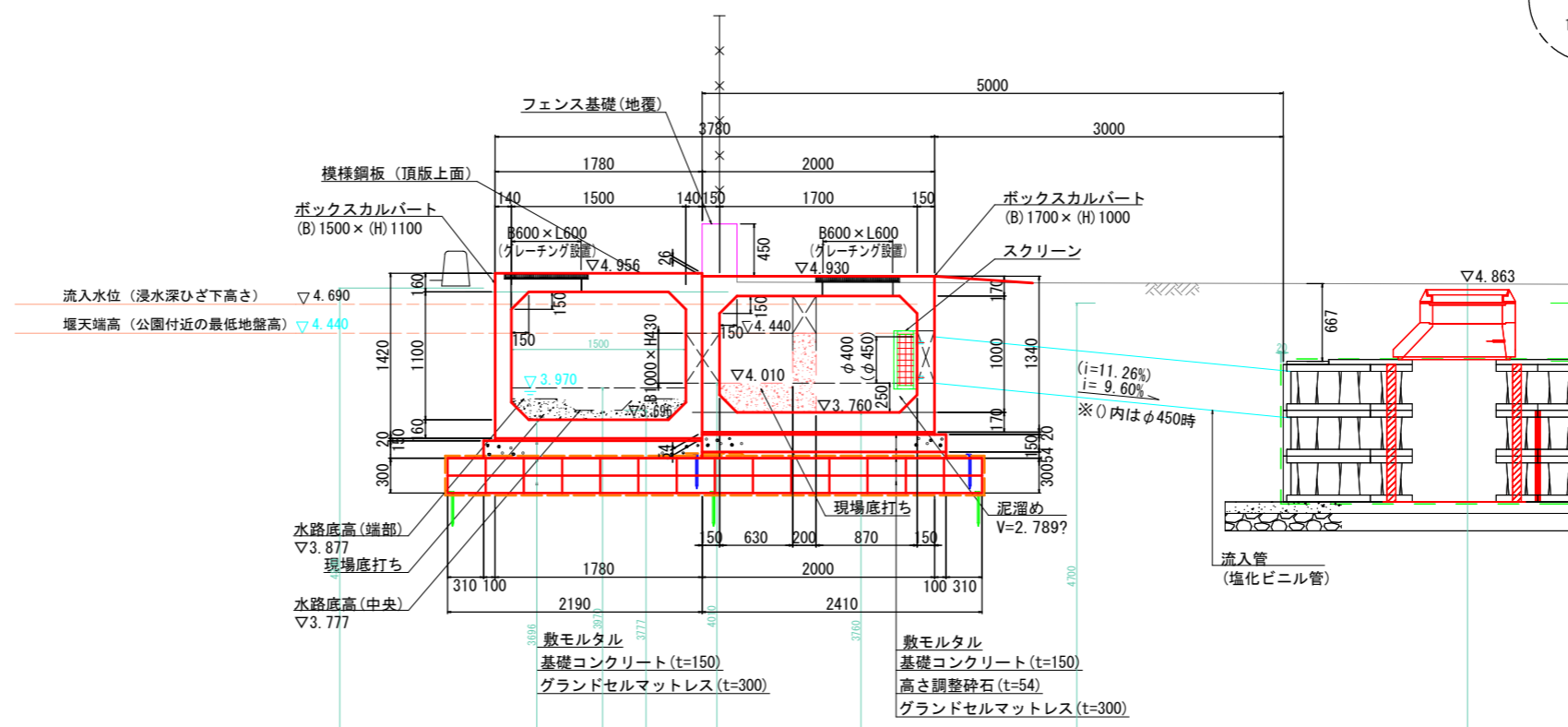
止水構造図



グレーチング構造図 S=1:10
(盗難防止チェーン付)



標準断面図 (1-1)
S=1:30



工事名	公共下水道谷原排水区 雨水貯留施設整備工事
路線名 河川名	谷原排水区
工事箇所	春日部市谷原一丁目地内
図面名	流入・越流施設割付図 (1)
縮尺	図示 図面番号 13
春日部市役所 建設部 河川課	

流入・越流施設割付図 (2)

(数量表)

製品数量表		一式当り					
製品番号	サイズ			規格	数量	参考質量	摘要
	B	H	L				
A2, A5, A9, A10	1500	1100	2000	標準	4本	4610 kg	
A1			2000	凸フラット 頂版開口 側壁開口	1本	4450 kg	B600×L600 (ダレチガ受枠埋込) φ250
A3, A4, A6, A7, A8, A11			2000	頂版開口 側壁開口	6本	4320 kg	B600×L600 (ダレチガ受枠埋込) B1000×H430 (内目地付)
A12			2000	凹フラット 頂版開口 側壁開口	1本	4320 kg	B600×L600 (ダレチガ受枠埋込) B1000×H430 (内目地付)
合計					12本		

※製品1本につき伸びを5mm考慮する。

製品数量表		一式当り					
製品番号	サイズ			規格	数量	参考質量	摘要
	B	H	t				
閉塞版							
H1	2000	1340	200	連結金具 インサート 差筋	3本	1340 kg	M16(A+A) n=2 M16 n=2 D13 L150 n=2
H2	2000	1340	200	連結金具 インサート 差筋	3本	1340 kg	M16(A+A) n=2 M16 n=2 D13 L150 n=2
合計					6本		

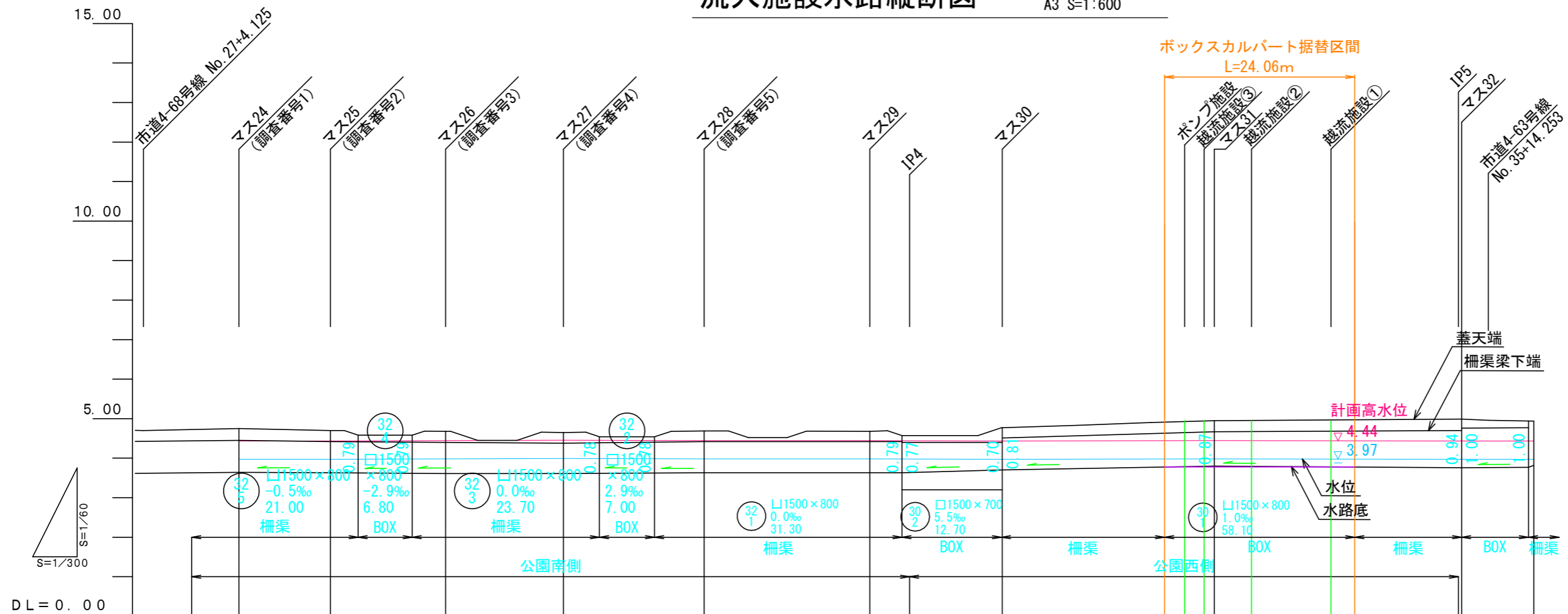
製品数量表		一式当り					
製品番号	サイズ			規格	数量	参考質量	摘要
	B	H	L				
B1, B6	1700	1000	2000	凸フラット 頂版開口 側壁開口 側壁開口 連結金具 差筋 差筋	2本	4770 kg	B600×L600 (ダレチガ受枠埋込) B1000×H430 (内目地付) φ400 M16(A+A) n=4 D13 L580 n=8 D13 L150 n=16
B2, B7			2000	凹フラット 頂版開口 側壁開口 連結金具 差筋 差筋	2本	4820 kg	B600×L600 (ダレチガ受枠埋込) B1000×H430 (内目地付) M16(A+A) n=4 D13 L580 n=8 D13 L150 n=16
B3			2000	凸フラット 頂版開口 側壁開口 側壁開口 連結金具 差筋 差筋	1本	4760 kg	B600×L600 (ダレチガ受枠埋込) B1000×H430 (内目地付) φ450 M16(A+A) n=4 D13 L580 n=8 D13 L150 n=16
B4			2000	頂版開口 側壁開口 差筋 差筋	1本	4820 kg	B600×L600 (ダレチガ受枠埋込) B1000×H430 (内目地付) D13 L580 n=8 D13 L150 n=16
B5			2000	凹フラット 頂版開口 側壁開口 連結金具 差筋 差筋	1本	4820 kg	B600×L600 (ダレチガ受枠埋込) B1000×H430 (内目地付) M16(A+A) n=4 D13 L580 n=8 D13 L150 n=16
合計					7本		

※製品1本につき伸びを5mm考慮する。

工事名	公共下水道谷原排水区 雨水貯留施設整備工事		
路線名 河川名	谷原排水区		
工事箇所	春日部市谷原一丁目地内		
図面名	流入・越流施設割付図 (2)		
縮尺	図示	図面番号	14
春日部市役所 建設部 河川課			

流入施設水路縦断図

A1 S=1:300
A3 S=1:600

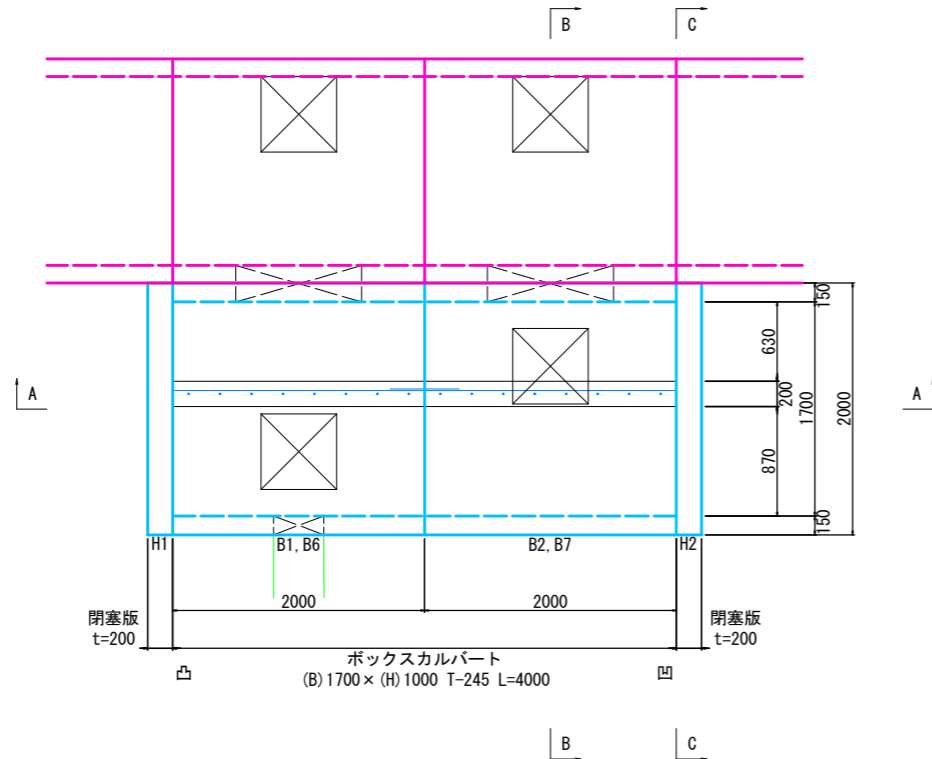


曲線	測点	現況			計画		
		単距離	追加距離	地盤高 (柵梁底高)	地盤高 (柵梁天端高)	計画高 (水路上底高)	計画高 (水路上天端)
7+24	+16.187 No. 28	24.712	556.187	3.64	4.70		
7+25	+7.760	11.573	567.760	3.63	4.75		
7+26	No. 29 +2.335	14.575	582.335	3.61	4.70		
7+27	+17.251 No. 30	14.916	597.251	3.61	4.58		
7+28	+15.044 No. 31	17.793	615.044	3.63	4.68		
7+29	+16.000 No. 32 IP4	20.956	636.000	3.63	4.45		
7+30	+12.769 No. 33	16.769	652.769	3.70	4.65		
7+31	+13.291 No. 34	20.522	673.291	(3.776)	4.69	4.910	
		6.309	679.600	3.80	4.52	4.926	
		17.751	697.351	(3.777)	4.68	4.942	
7+32	IP5 +10.867 No. 36	13.516	710.867	3.76	4.54	4.956	
		9.133	720.000	3.82	4.49	4.969	
					4.94	4.970	

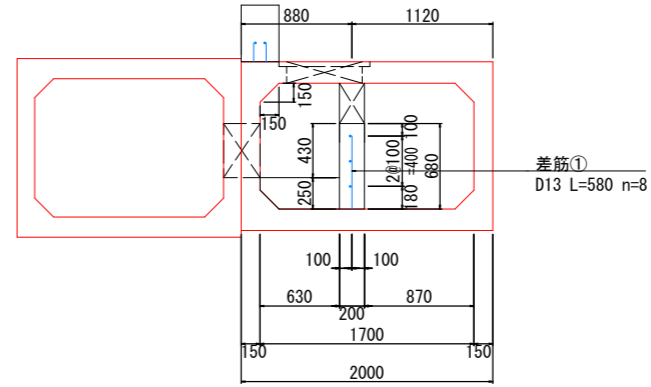
工事名	公共下水道谷原排水区 雨水貯留施設整備工事		
路線名 河川名	谷原排水区		
工事箇所	春日部市谷原一丁目地内		
図面名	流入施設水路縦断図		
縮尺	図示	図面番号	15
春日部市役所 建設部 河川課			

越流壁構造図(1) A1 S=1:30 A3 S=1:60

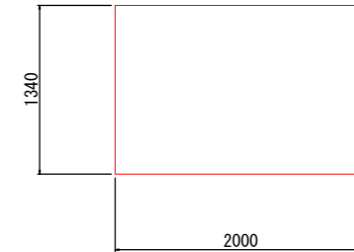
平面図



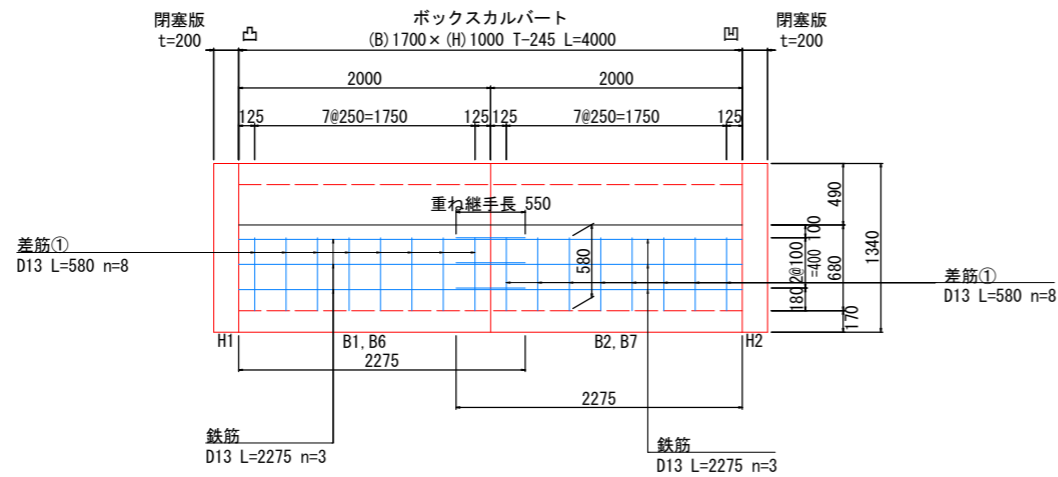
B-B 断面図



C-C 断面図



A-A 断面図



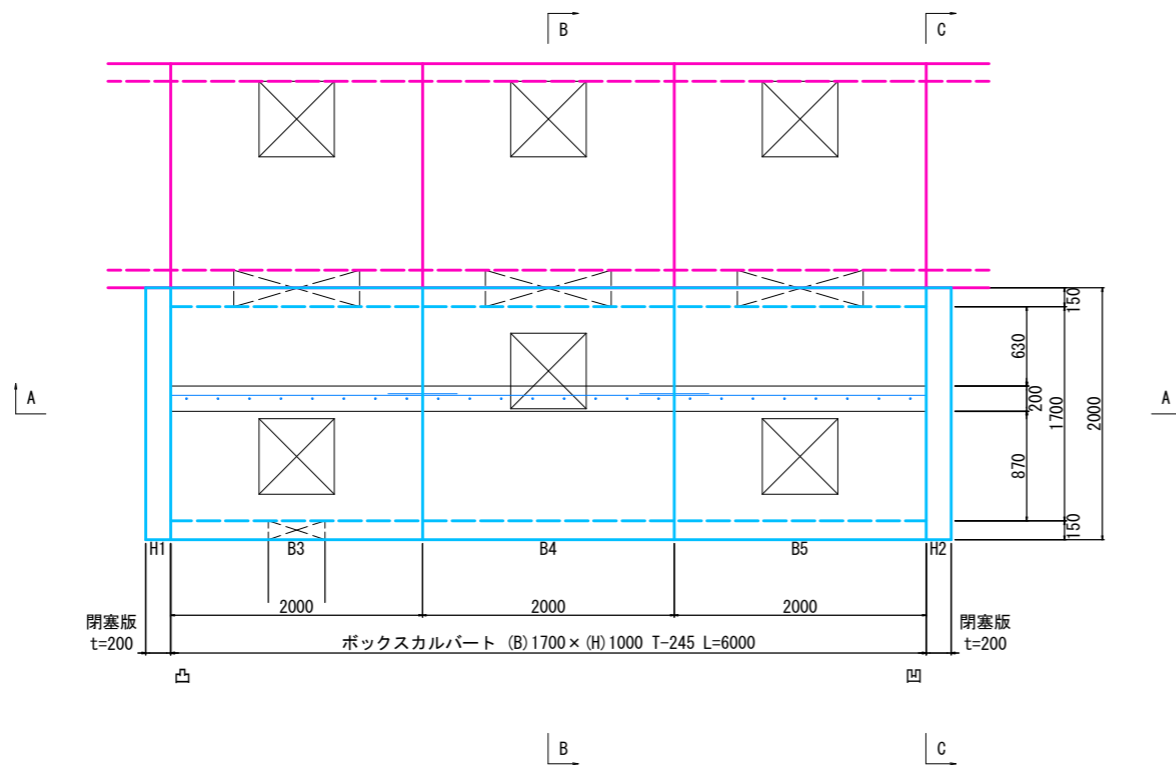
材 料 表		一式当り	
名 称	規 格	算 式	単 位 数 量
コンクリート		$(0.200 \times 0.680 + 0.630 \times 0.250 - 0.150 \times 0.150 \times 0.5) \times 4.000$	m ³ 1.129
同上型枠		$0.680 \times 4.000 \times 2$	m ² 5.440
鉄 筋	D13	$(2.275 \times 6) \times 0.995$	kg 13.582

※差筋①は製品に取付けるため計上しない。

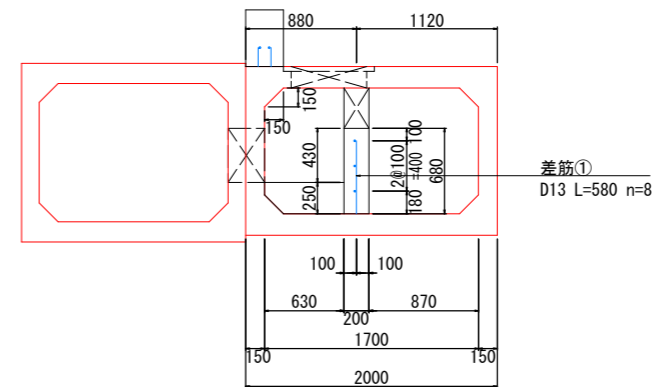
工事名	公共下水道谷原排水区 雨水貯留施設整備工事		
路線名 河川名	谷 原 排 水 区		
工事箇所	春日部市谷原一丁目地内		
図面名	越 流 壁 構 造 図 (1)		
縮 尺	1:30	図面番号	16
春日部市役所 建設部 河川課			

越流壁構造図(2) A1 S=1:30 A3 S=1:60

平面図



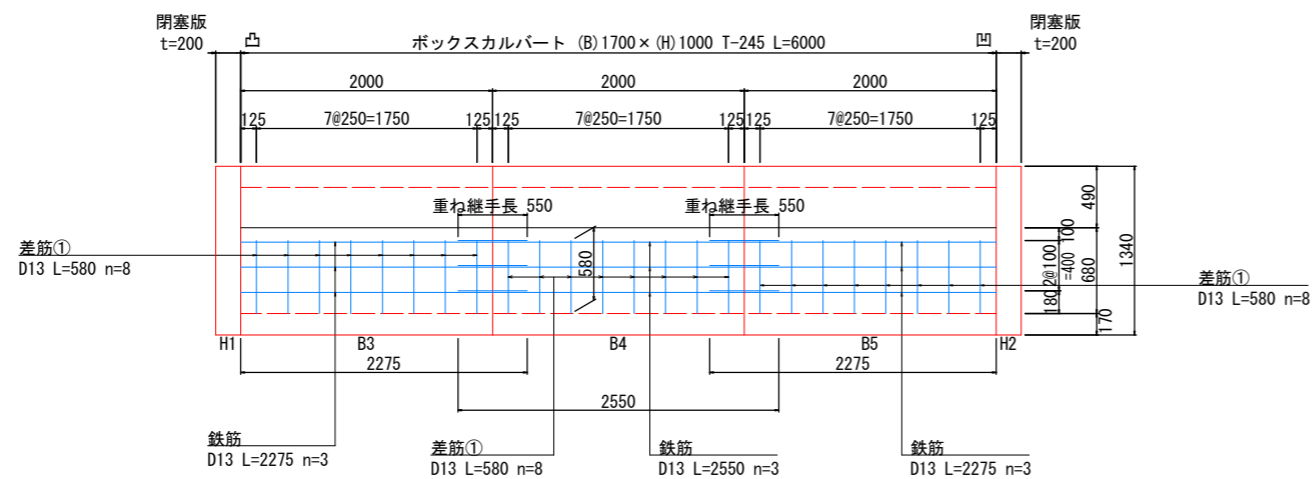
B-B 断面図



C-C 断面図



A-A 断面図



材料表

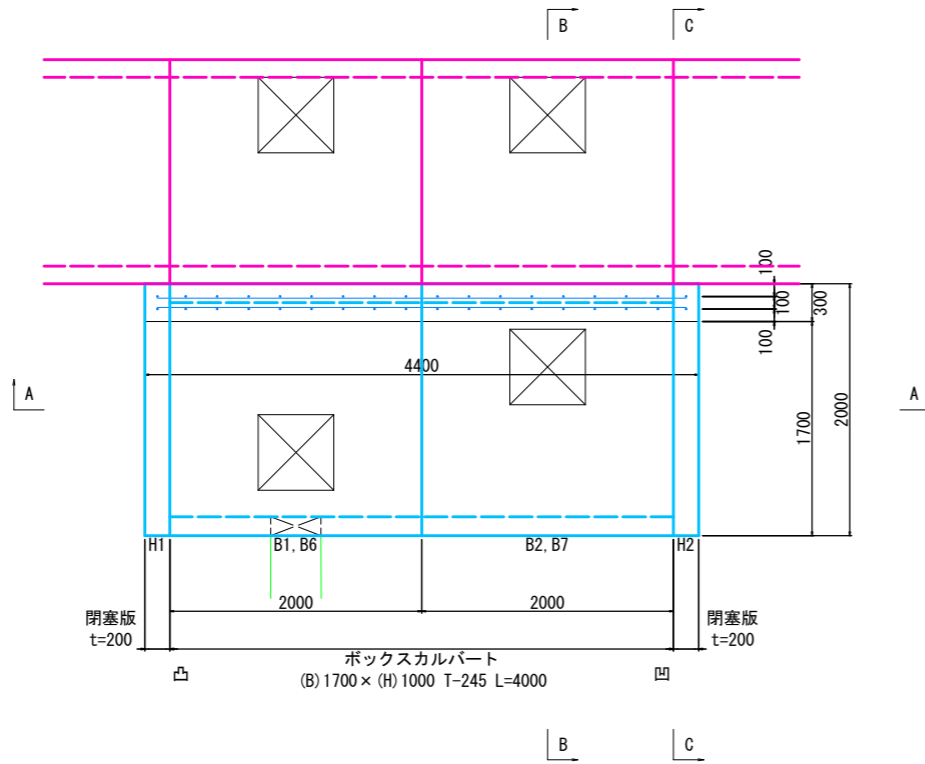
名称	規格	算式	単位	数量
コンクリート		$(0.200 \times 0.680 + 0.630 \times 0.250 - 0.150 \times 0.150 \times 0.5) \times 6.000$	m ³	1.694
同上型枠		$0.680 \times 6.000 \times 2$	m ²	8.160
鉄筋	D13	$(2.275 \times 6 + 2.550 \times 3) \times 0.995$	kg	21.194

※差筋①は製品に取付けるため計上しない。

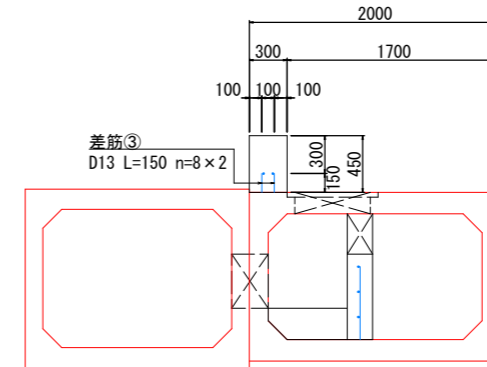
工事名	公共下水道谷原排水区 雨水貯留施設整備工事		
路線名 河川名	谷原排水区		
工事箇所	春日部市谷原一丁目地内		
図面名	越流壁構造図(2)		
縮尺	1:30	図面番号	17
春日部市役所 建設部 河川課			

地覆構造図(1) A1 S=1:30 A3 S=1:60

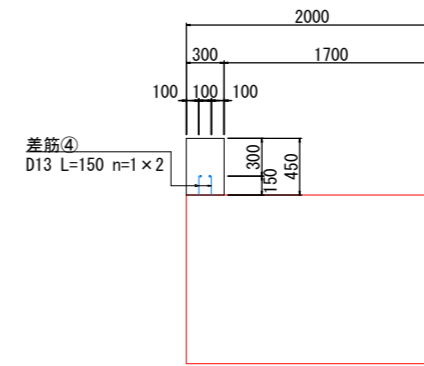
平面図



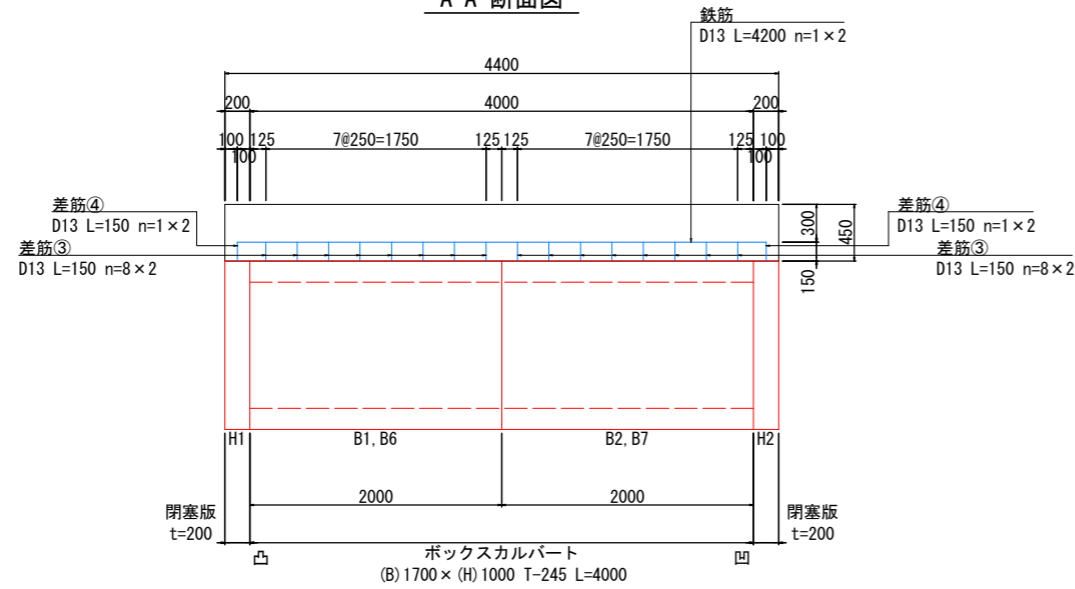
B-B 断面図



C-C 断面図



A-A 断面図



材料表

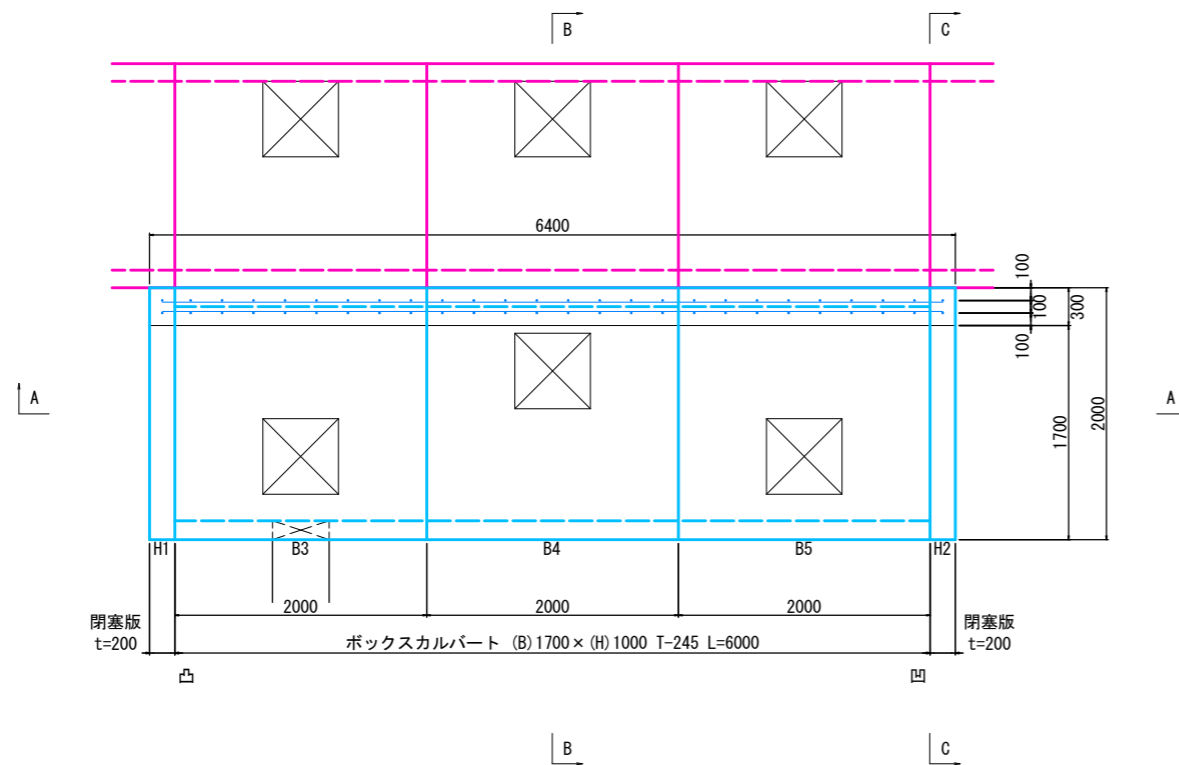
名称	規格	算式	単位	数量
コンクリート		$0.300 \times 0.450 \times 4.400$	m ³	0.594
同上型枠		$0.450 \times 4.400 \times 2$	m ²	3.960
鉄筋	D13	$(4.200 \times 2) \times 0.995$	kg	8.358

※差筋③、④は製品に取付けるため計上しない。

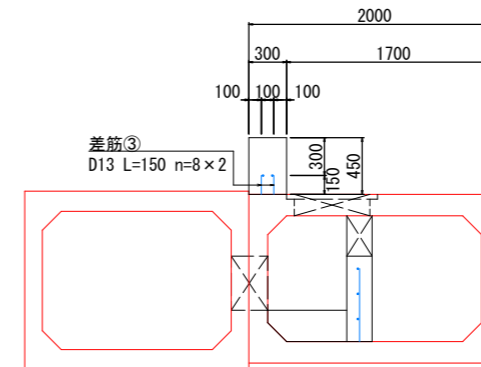
工事名	公共下水道谷原排水区 雨水貯留施設整備工事		
路線名 河川名	谷原排水区		
工事箇所	春日部市谷原一丁目地内		
図面名	地覆構造図(1)		
縮尺	1:30	図面番号	18
春日部市役所 建設部 河川課			

地覆構造図(2) A1 S=1:30 A3 S=1:60

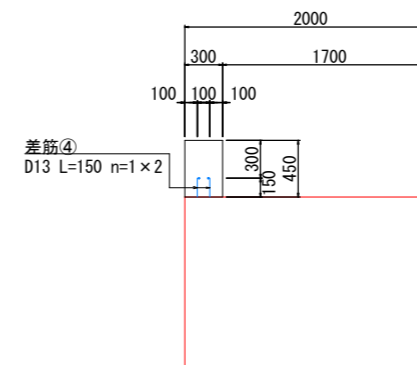
平面図



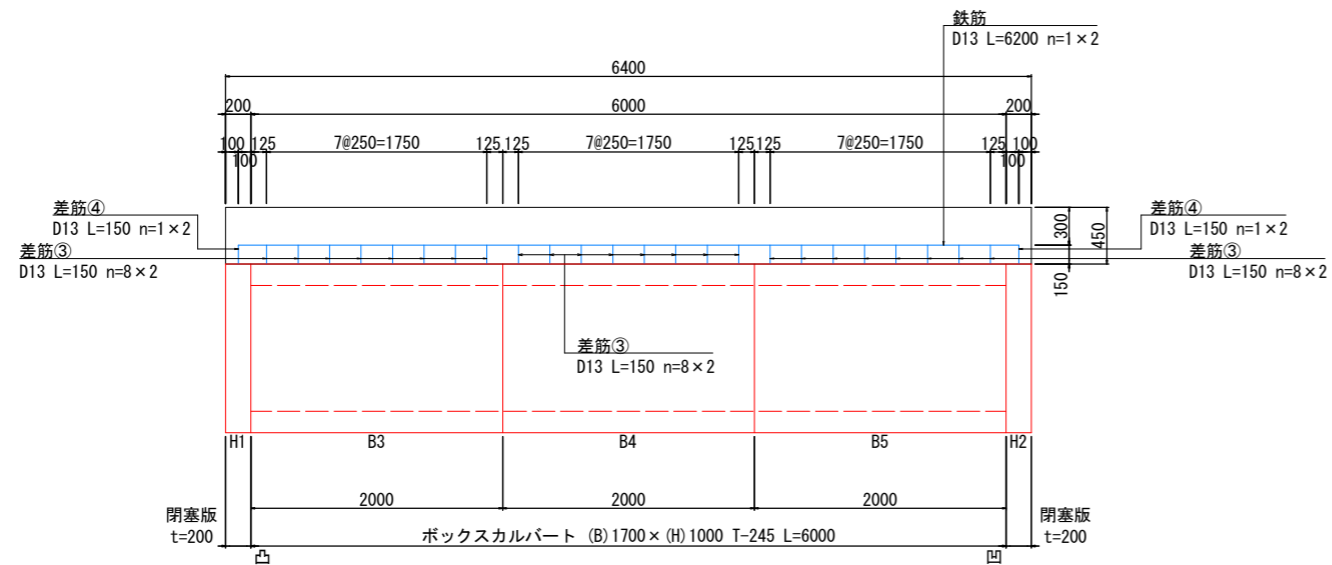
B-B 断面図



C-C 断面図



A-A 断面図



材料表

名称	規格	算式	単位	数量
コンクリート		$0.300 \times 0.450 \times 6.400$	m ³	0.864
同上型枠		$0.450 \times 6.400 \times 2$	m ²	5.760
鉄筋	D13	$(6.200 \times 2) \times 0.995$	kg	12.338

※差筋③, ④は製品に取付けるため計上しない。

工事名	公共下水道谷原排水区 雨水貯留施設整備工事		
路線名 河川名	谷原排水区		
工事箇所	春日部市谷原一丁目地内		
図面名	地覆構造図(2)		
縮尺	1:30	図面番号	19
春日部市役所 建設部 河川課			

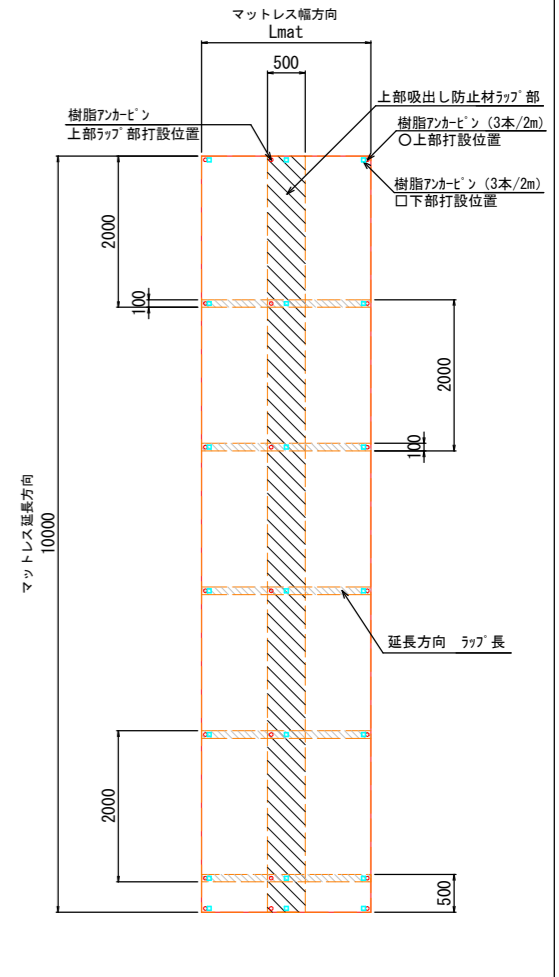
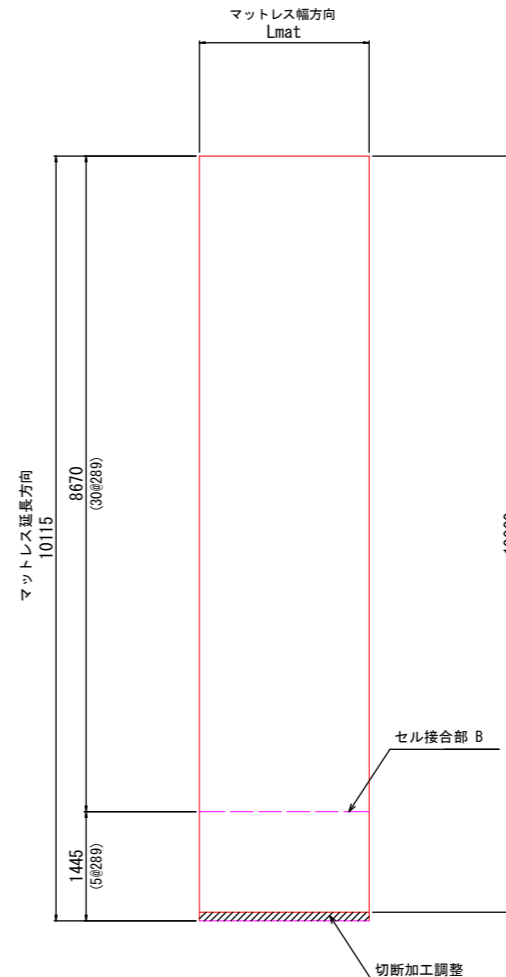
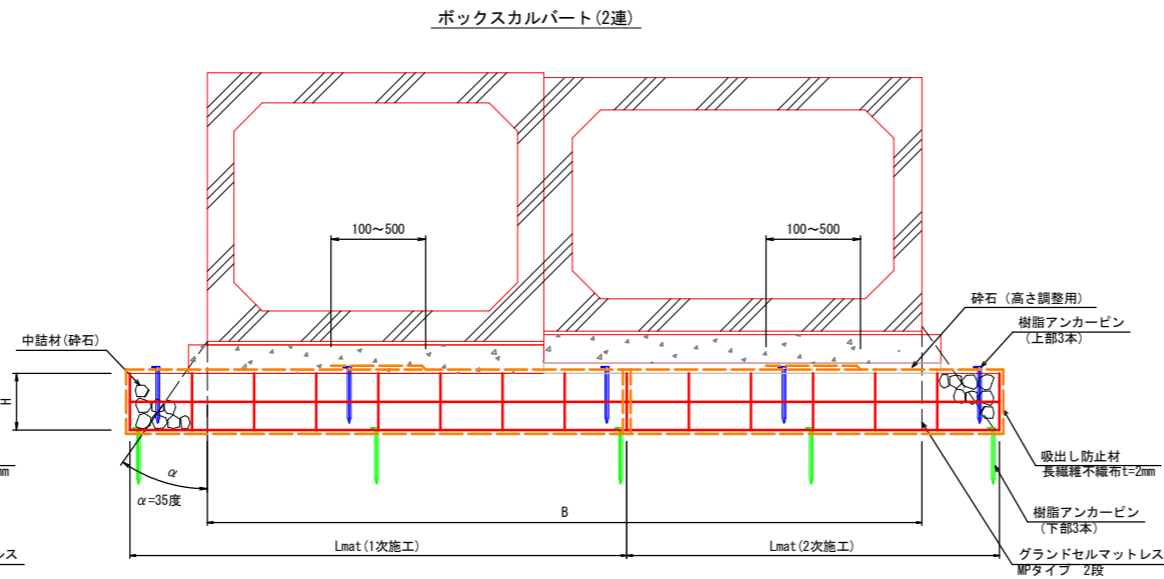
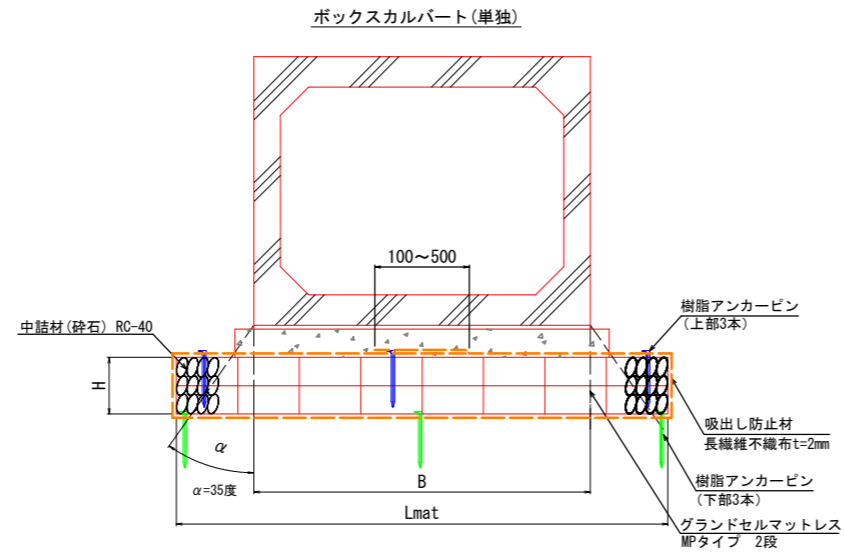
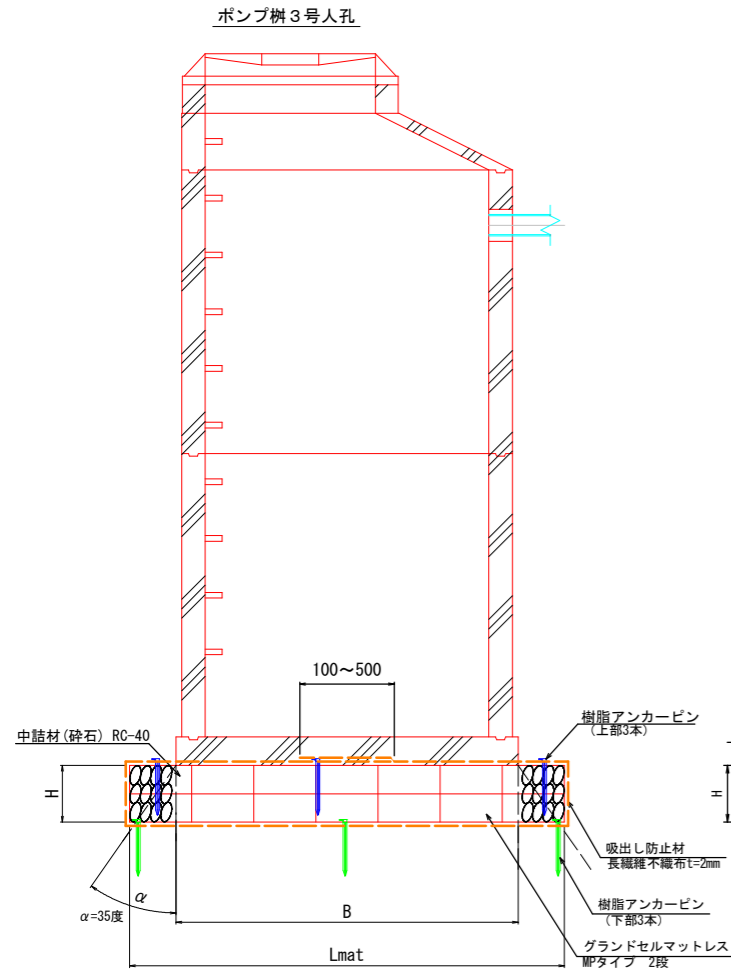
特記事項	
基礎地盤排水工	<ul style="list-style-type: none"> 適切な排水処理を施すこと 予期せぬ湧水が確認された場合は、速やかに排水対策を行うこと 施工中は、仮排水工を設けるなどジオセル内部へ水を漏れないように排水処理を行うこと
安全管理	<ul style="list-style-type: none"> 安全管理は、労働安全衛生法および労働安全衛生規則などに遵守すること
基礎材料	<ul style="list-style-type: none"> 砕石、再生砕石などを使用する。 締固めは、最大乾燥密度の90%（路体）以上を満足すること
基礎地盤	<ul style="list-style-type: none"> 設計条件との違いがみられる場合は、再度調査を行い設計の見直しなど適切な処理を行うこと
ジオセル	<ul style="list-style-type: none"> 製品は実物大実験などを行い性能を立証されているものとする シートと砕石のせん断抵抗角を確認している製品とする ジオセル接続強度は、溶着強度以上を保持すること（セル高150mmは2130N以上、200mmは2840N以上）

流入・流出施設基礎工

水路、越流施設ボックスカルバート、流出施設

A1 S=1:20
A3 S=1:40

標準断面図 S=1:20



※グラントセルマットレス面積
B幅 × 厚N段 × 延長

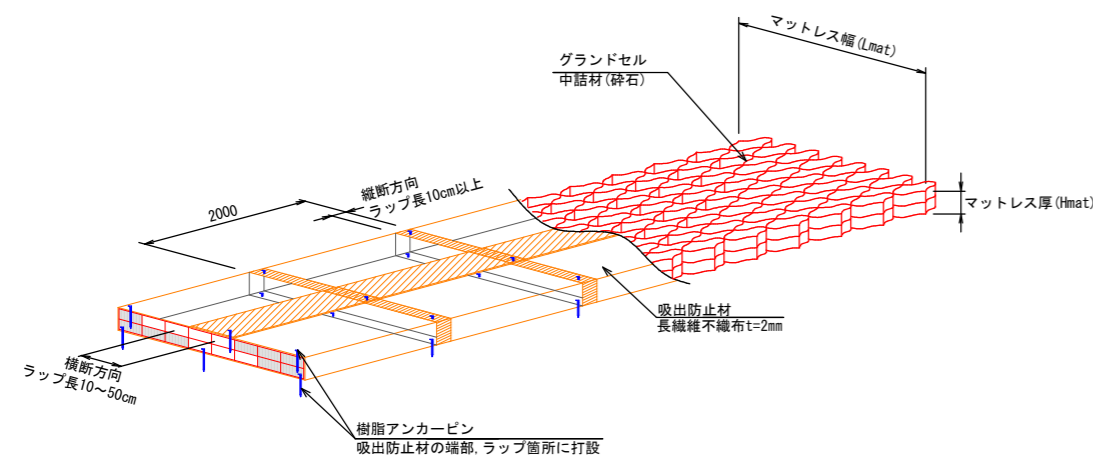
※樹脂アンカーピン 3本 × (延長ラップ数+両端)
※吸出し防止材面積
[(B幅+厚t) × 2+0.5] × 延長

グラントセルマットレス寸法表

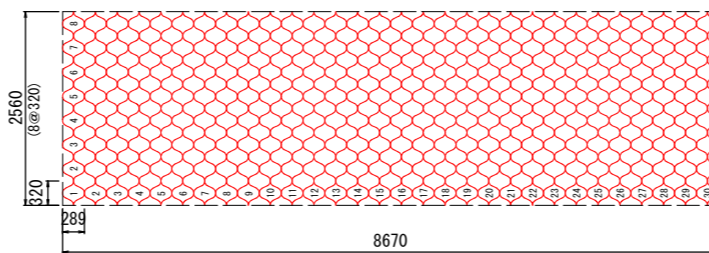
呼び名(上部工)	B(mm)	セルタイプ	H(mm)	セル高(mm)	段数(N)	セル巾(mm)	セル数	Lmat(mm)	吸出し防止材(mm)
ボックスカルバート(2連) 1次施工	3,780	150MP	300	150	2	329	8	2,629	6,358
ボックスカルバート(2連) 2次施工	3,780	150MP	300	150	2	329	6	1,971	5,042
ボックスカルバート(単独)	1,780	150MP	300	150	2	325	8	2,600	6,300
ポンプ機3号人孔	1,810	150MP	300	150	2	329	7	2,300	5,700

※敷設する地盤を過掘りや著しく軟弱な箇所には、砕石を用いて不陸調整(均し)を行うこと

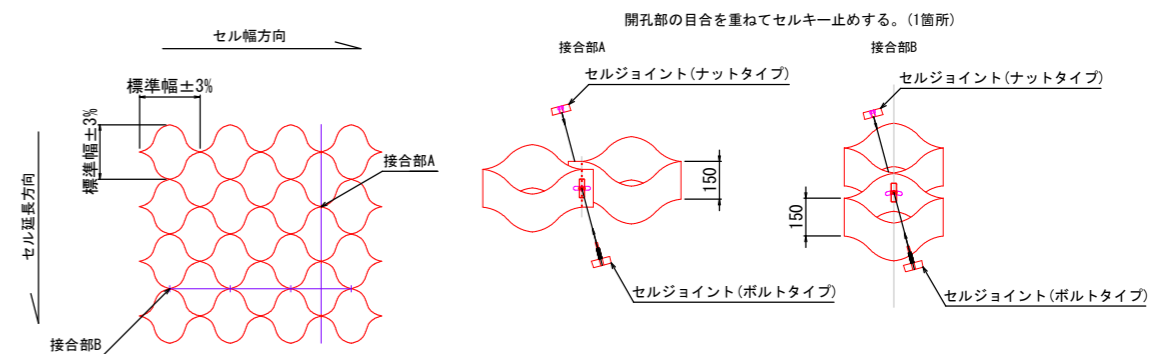
グラントセルマットレス概要図



グラントセル標準展開 GN-150MP



セル相互接合部詳細



セルの接合方法は、セルジョイントを用いる。
ただし、加工箇所等はタッピングビスまたはステーブルを推奨する。

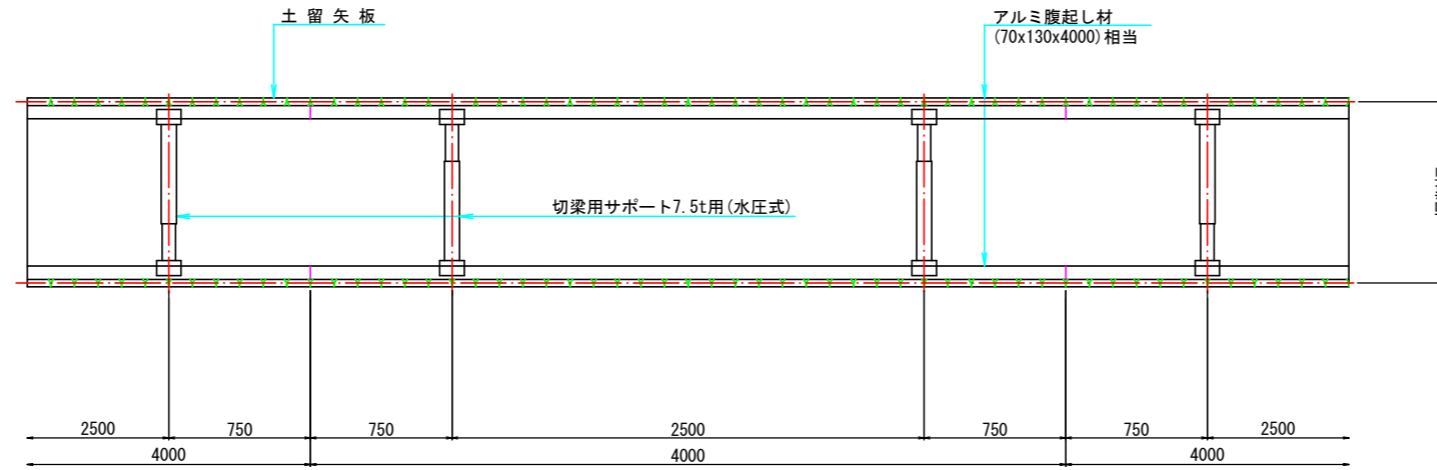
セルジョイントを開孔部に挿入し、回転させ締付ける。

工事名	公共下水道谷原排水区 雨水貯留施設整備工事
路線名 河川名	谷原排水区
工事箇所	春日部市谷原一丁目地内
図面名	流入・流出施設基礎工
縮尺	1:20
図面番号	20
春日部市役所 建設部 河川課	

流入施設仮設工詳細図

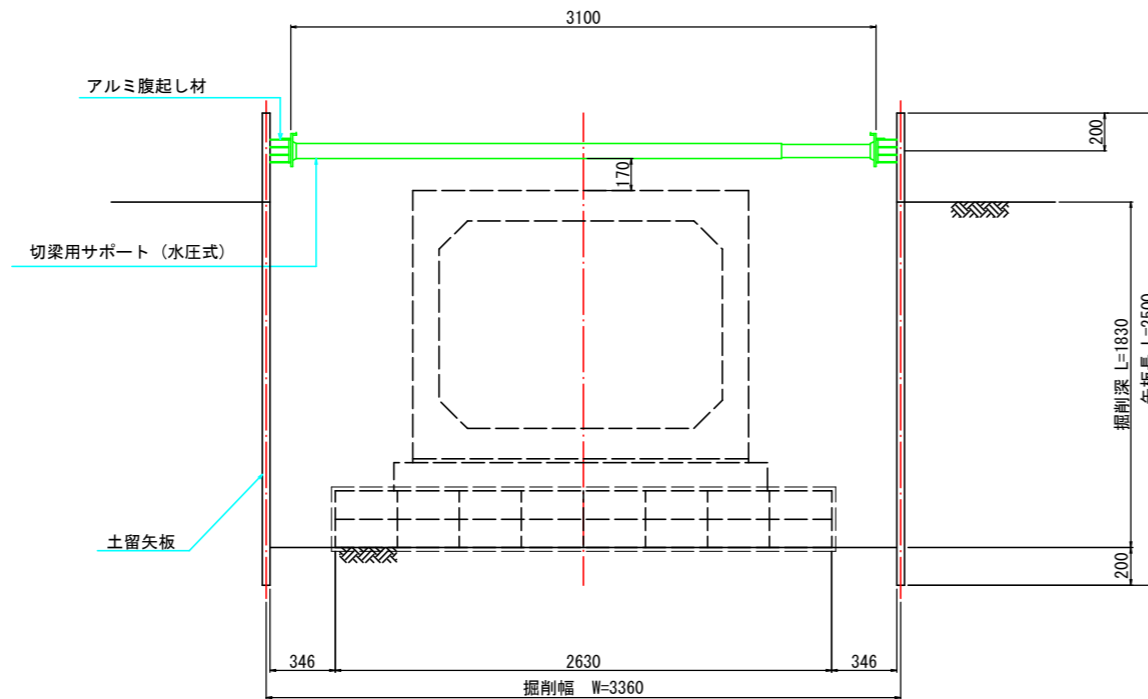
A1 S=1:20
A3 S=1:40

平面図



断面図

1段支保工

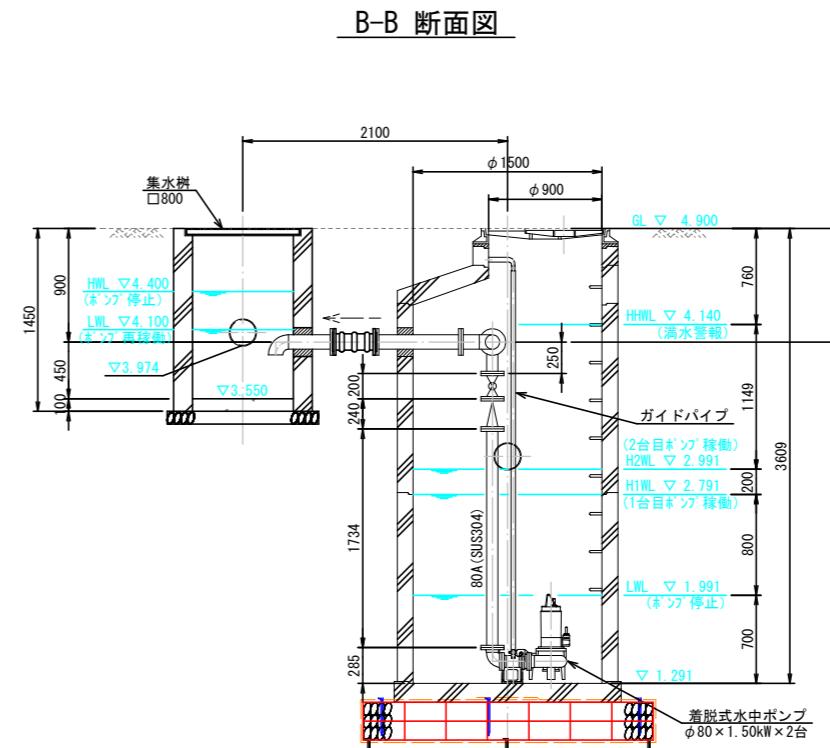
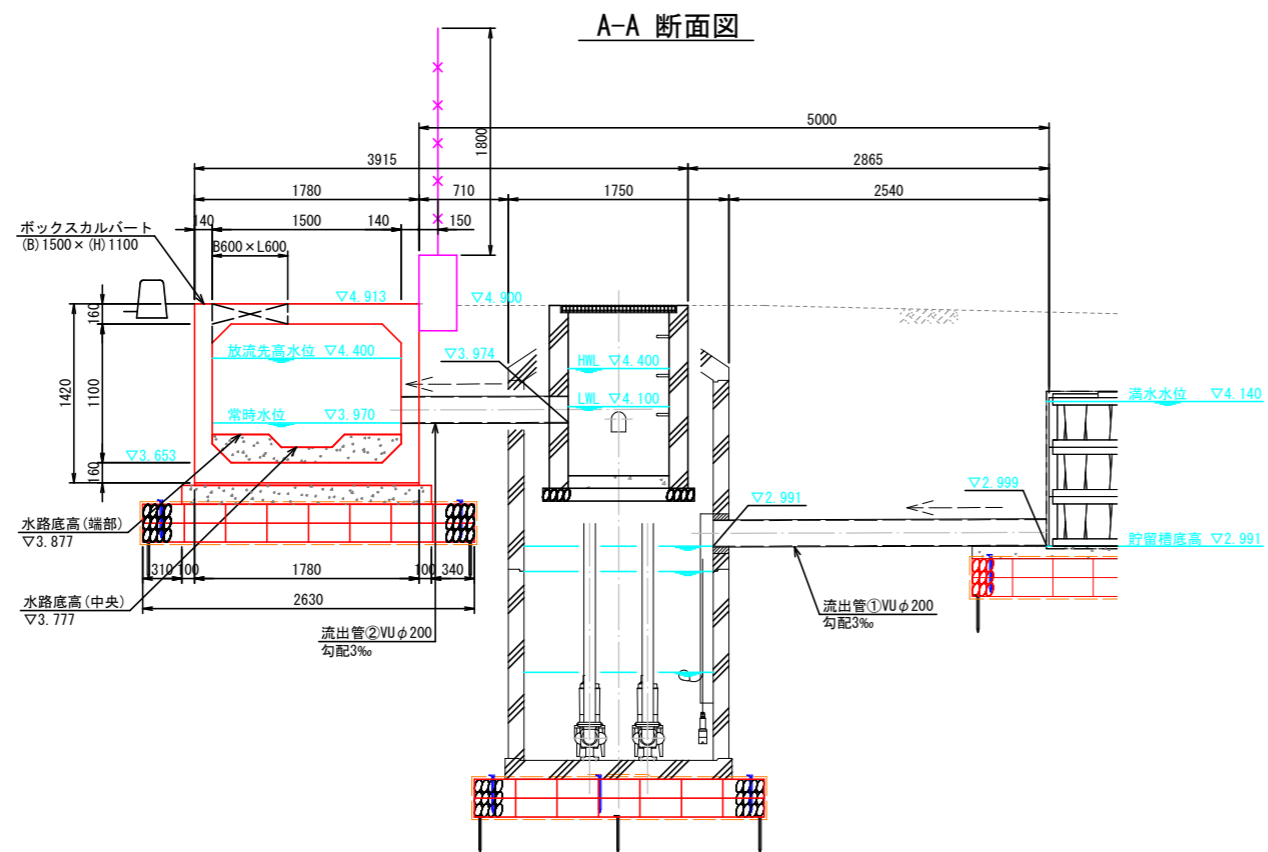
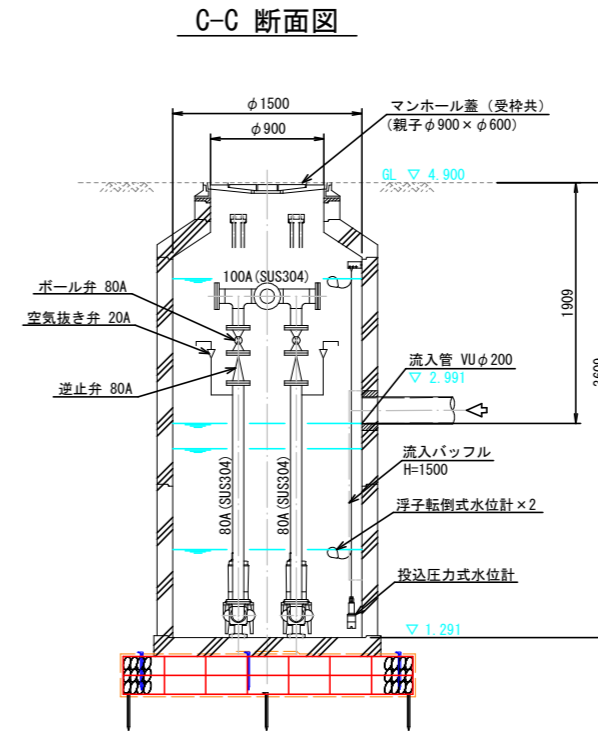
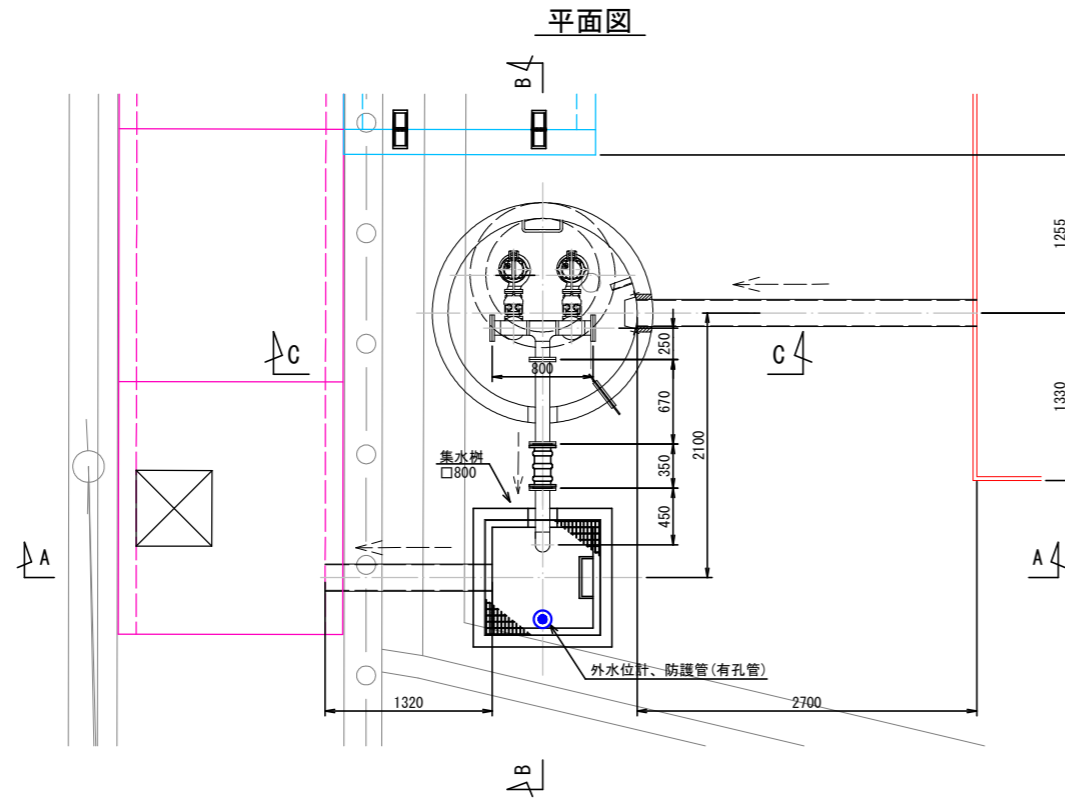


※アルミサポートの規格、切梁間隔は、1例であり、土圧を考慮して決定すること。

工事名	公共下水道谷原排水区 雨水貯留施設整備工事		
路線名 河川名	谷原排水区		
工事箇所	春日部市谷原一丁目地内		
図面名	流入施設仮設工詳細図		
縮尺	1:20	図面番号	21
春日部市役所 建設部 河川課			

排水ポンプ機械設備図

A1 S=1:30
A3 S=1:60

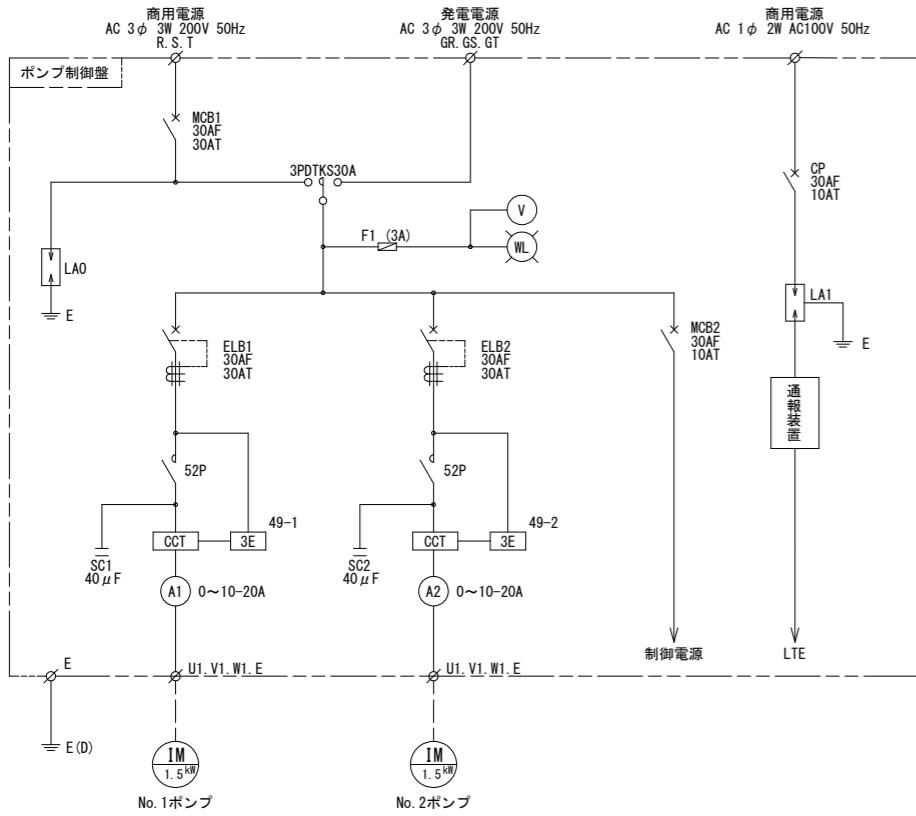


工事名	公共下水道谷原排水区 雨水貯留施設整備工事		
路線名	谷原排水区		
河川名	谷原排水区		
工事箇所	春日部市谷原一丁目地内		
図面名	排水ポンプ機械設備図		
縮尺	1:30	図面番号	22
春日部市役所 建設部 河川課			

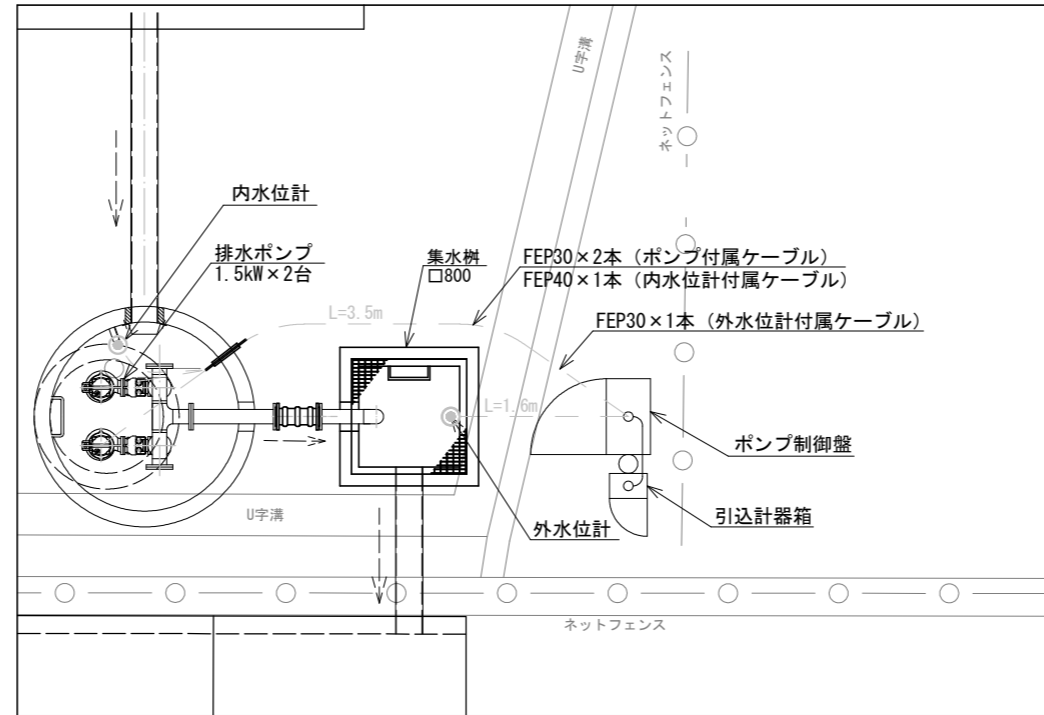
排水ポンプ電気設備図

S=図示

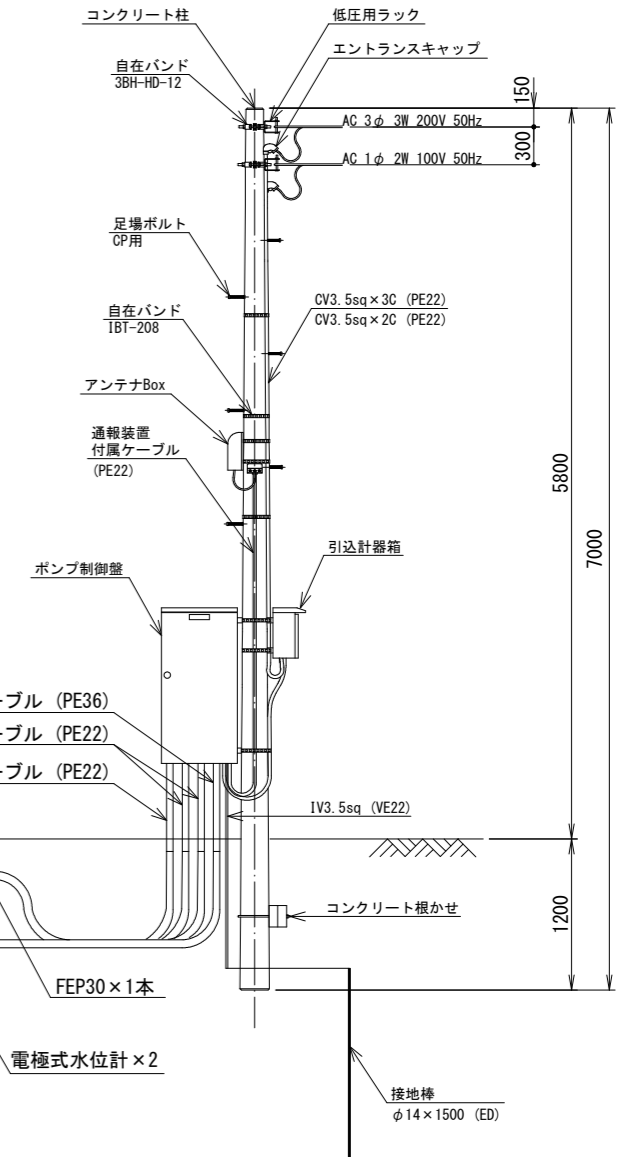
単線結線図



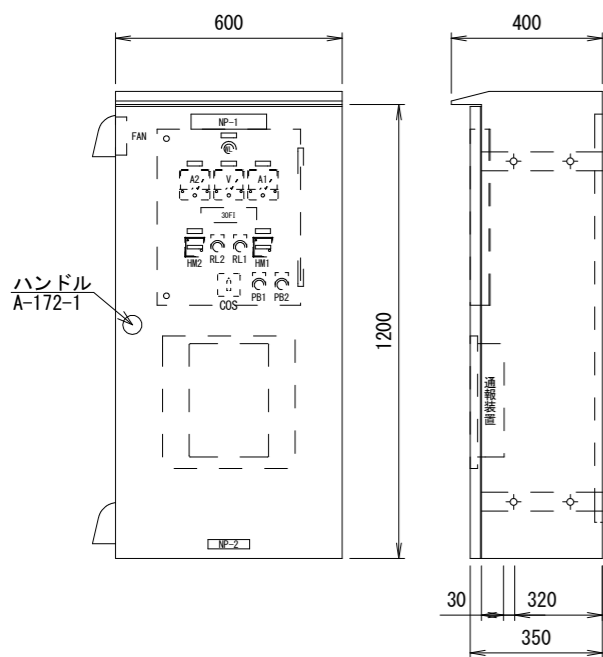
配線平面図 S=1:60



電力引込図 S=1:60



制御盤外形図 S=1:20

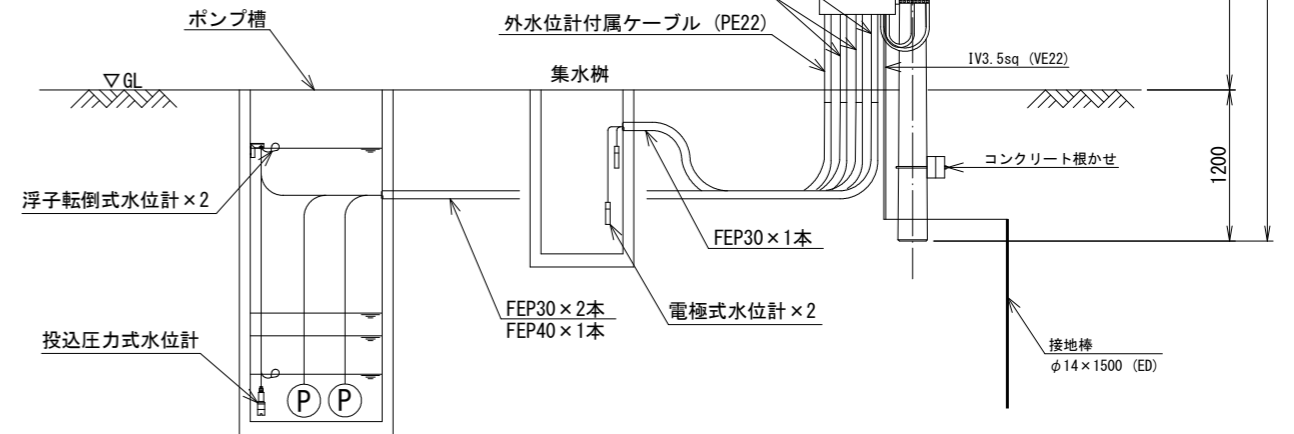


※ 寸法は概略であり、詳細は承諾図による。

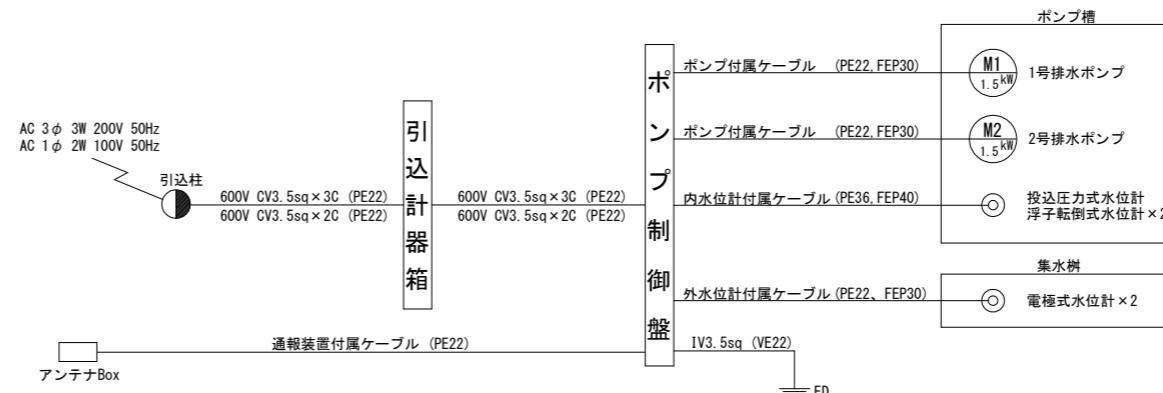
記号	名称
NP1	ポンプ制御盤
WL	電源
A1	NO. 1ポンプ
A2	NO. 2ポンプ
V	電圧計
RL1	NO. 1ポンプ運転
RL2	NO. 2ポンプ運転
PB1	故障復帰
PB2	高水位試験
HM1	No. 1ポンプ運転時間計
HM2	No. 2ポンプ運転時間計
COS	NO. 1 自動 / NO. 2 自動 / 手動 - 切 / 手動 - 切

表示灯記入文字

No. 1 ポンプ 故障	調整池 満水	放流先 高水位	水位計 故障	No. 2 ポンプ 故障
--------------------	-----------	------------	-----------	--------------------



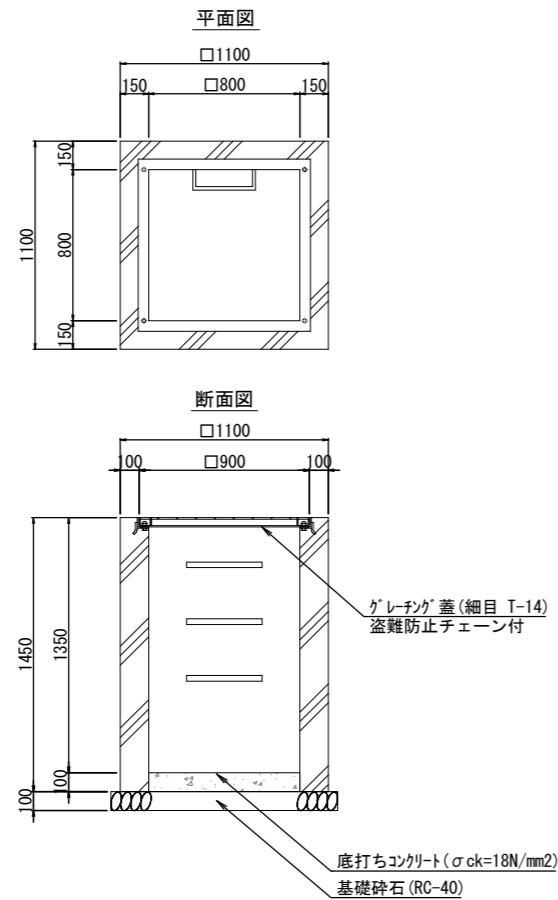
電気系統図



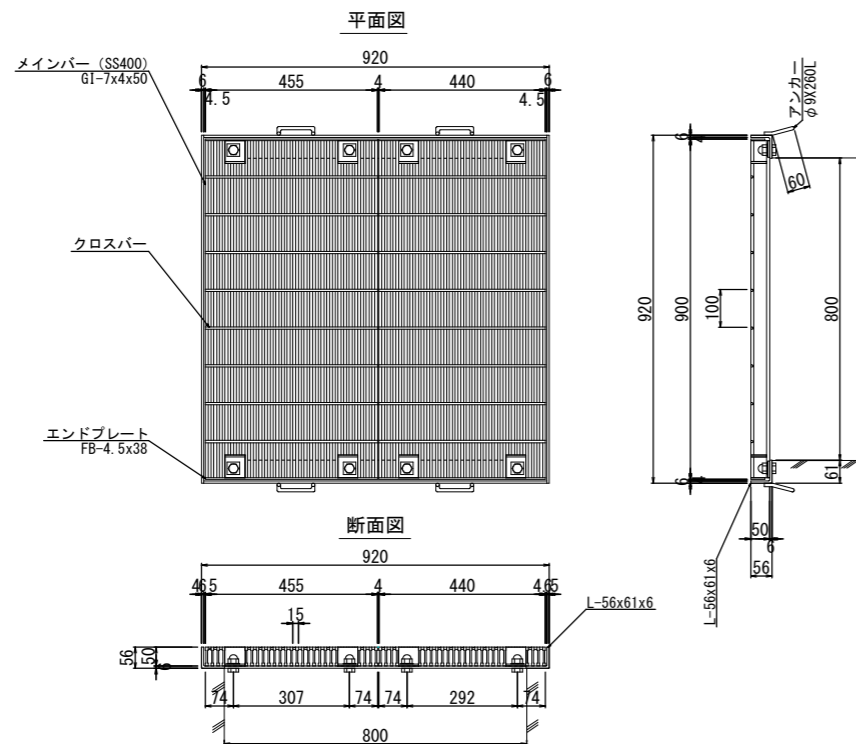
工事名	公共下水道谷原排水区 雨水貯留施設整備工事
路線名 河川名	谷原排水区
工事箇所	春日部市谷原一丁目地内
図面名	排水ポンプ電気設備図
縮尺	図示
図面番号	23
春日部市役所 建設部 河川課	

流出施設構造図

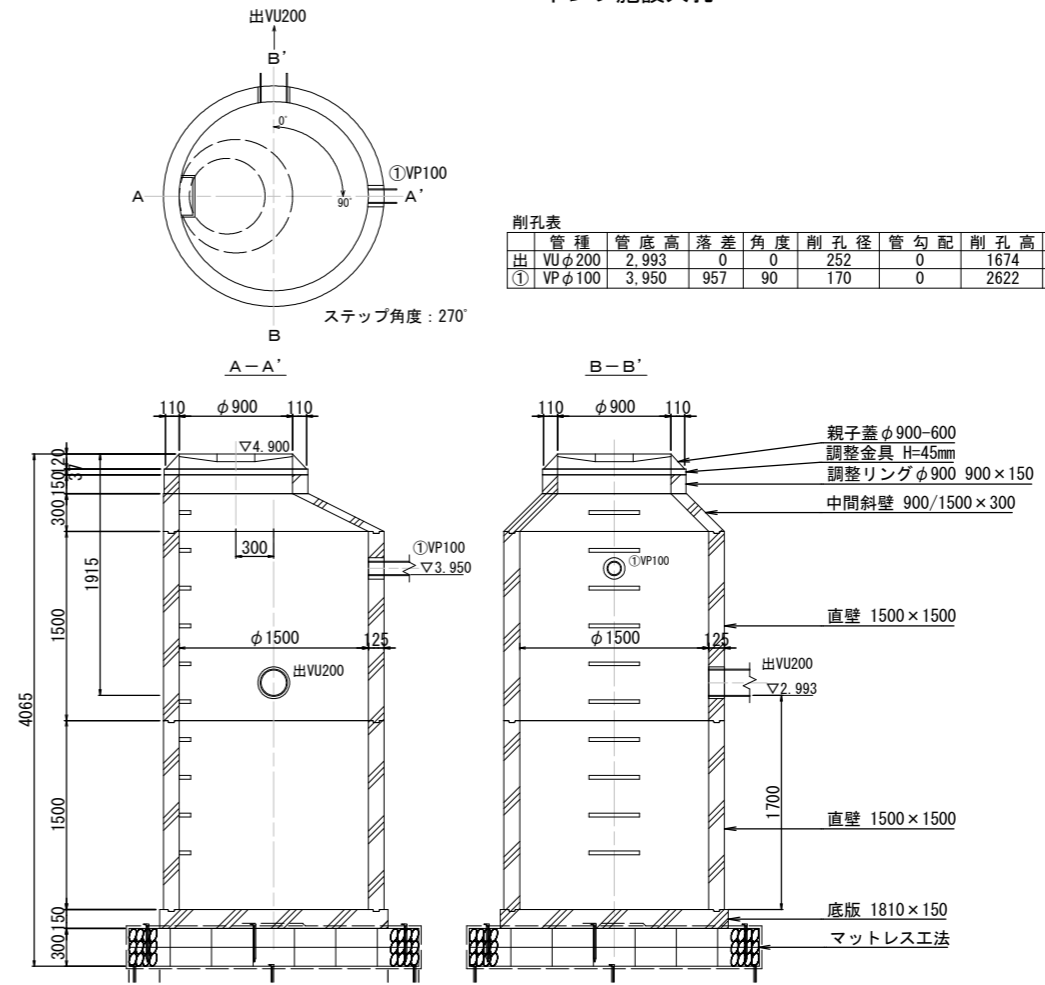
集水枒 S=1:20



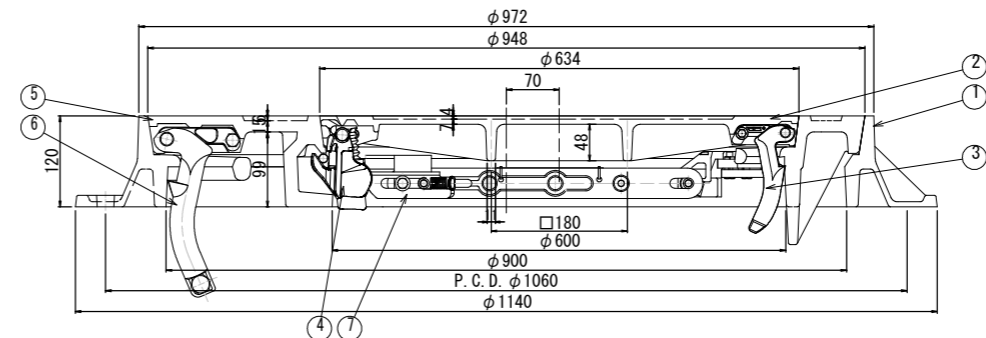
グレーチング蓋 S=1:10 集水枒口800用・ボルト固定



3号組立マンホール S=1:30 ポンプ施設人孔



親子蓋 S=1:5

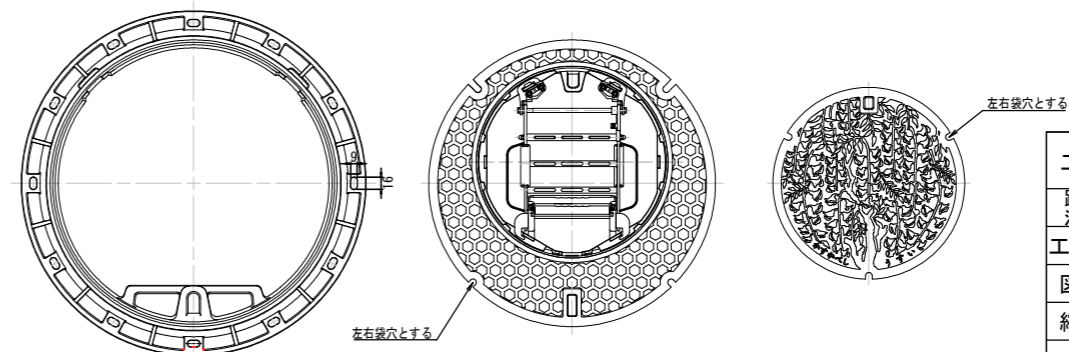


カバー、フレーム断面図

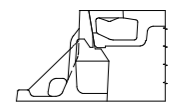
①フレーム平面図

⑤カバー(親蓋)平面図

②カバー(子蓋)平面図



親蓋袋式バルブ穴部詳細図



工事名	公共下水道谷原排水区 雨水貯留施設整備工事
路線名	谷原排水区
河川名	春日部市谷原一丁目地内
工事箇所	流出施設構造図
縮尺	図示 図面番号 24
春日部市役所 建設部 河川課	

付帯施設平面図

A1 S=1: 50
A3 S=1: 100



U天4. 87
U底4. 47

U天4. 68
U底4. 28

U天4. 78
U底4. 38

舗装復旧 A=22. 24㎡ (軽量矢板より0. 5m範囲まで)

歩車道境界ブロック設置 L=24. 06m

消火栓

-4. 77

GL公園5. 14
天端5. 22

第一谷一支5
大沼11

GL公園4. 85
天端5. 30

GL公園4. 91
天端5. 31

GL公園4. 98
天端5. 36

小型擁壁 L=3. 81m

地覆 L=4. 41m

小型擁壁 L=1. 61m

地覆 L=6. 41m

小型擁壁 L=3. 61m

地覆 L=4. 41m

ネットフェンス (H1800) L=23. 26m、門扉 (W1000) N=1. 0箇所

U型側溝 (240) L=27. 81m

5. 11

ファウルポール

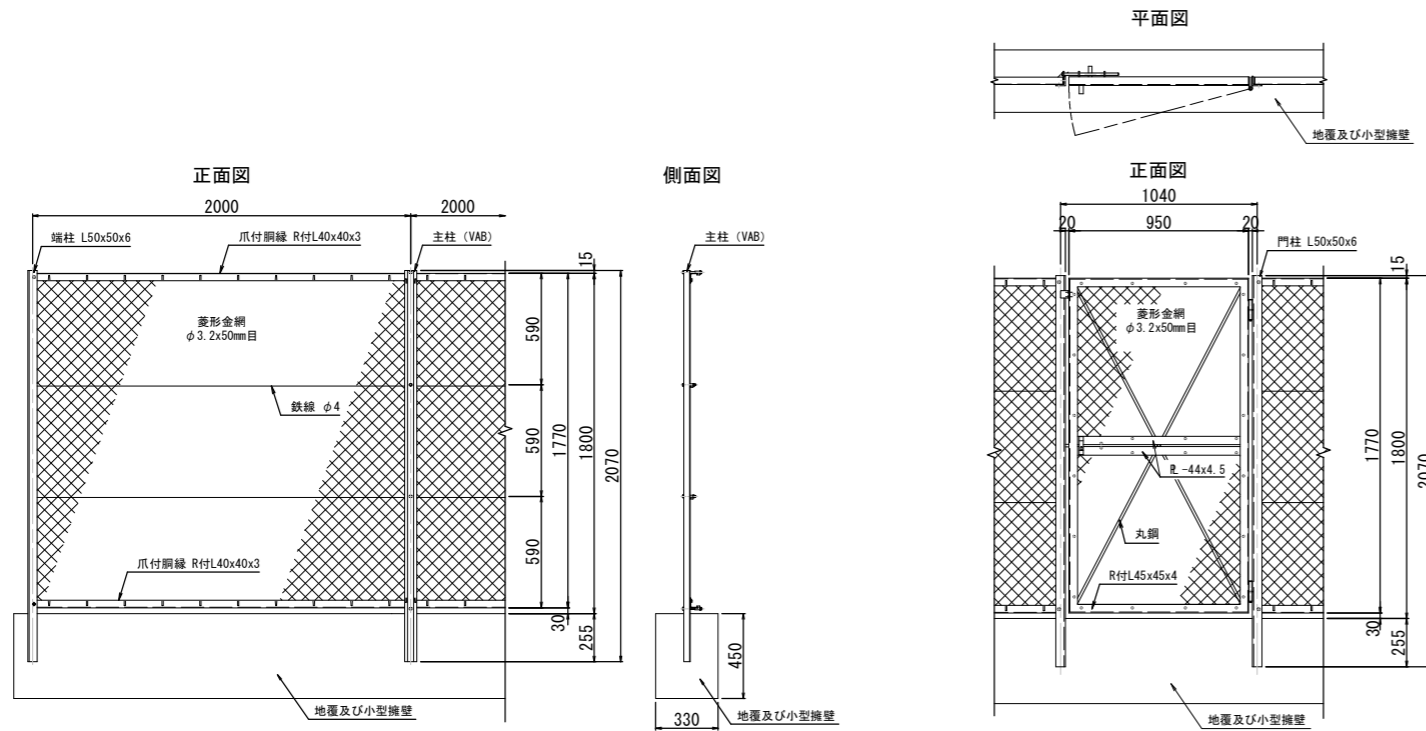
-4. 84 防球ネット支柱設置 N=4. 0箇所、防球ネット設置 L=30. 2m

-4. 89

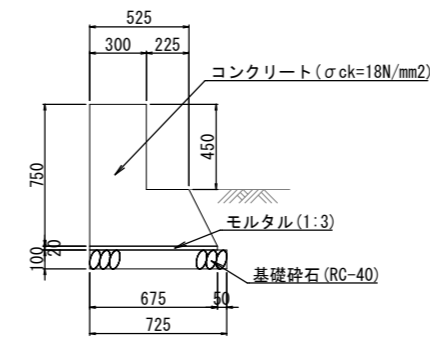
工事名	公共下水道谷原排水区 雨水貯留施設整備工事		
路線名 河川名	谷原排水区		
工事箇所	春日部市谷原一丁目地内		
図面名	付帯施設平面図		
縮尺	1:50	図面番号	25
春日部市役所 建設部 河川課			

付帯施設構造図(1)

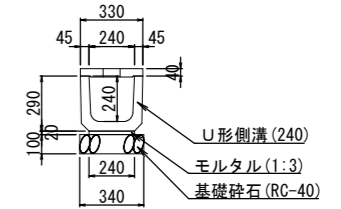
メッシュフェンス S=1:20



小型擁壁 S=1:20

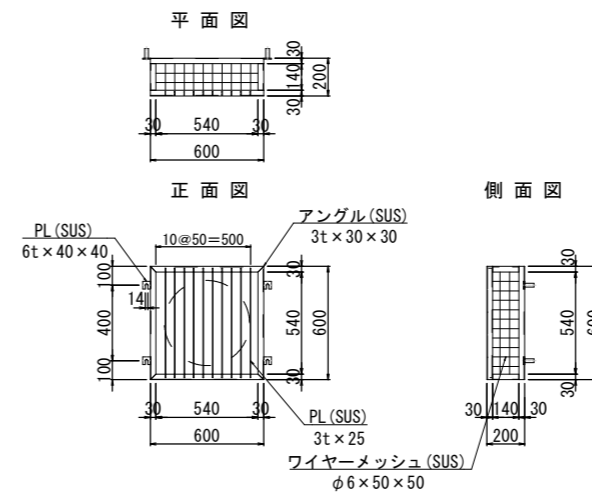


U形側溝 S=1:20

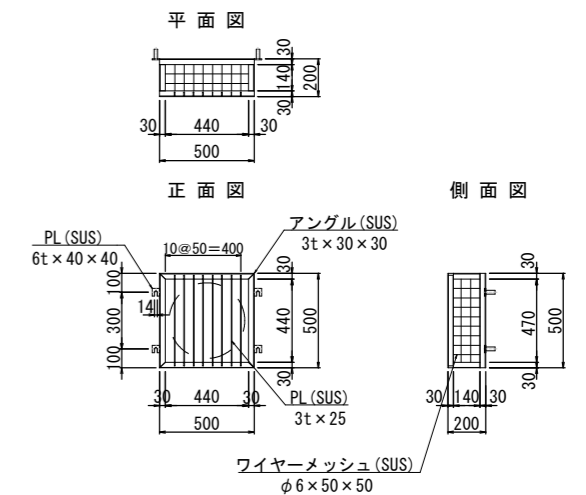


スクリーン S=1:20

ステンレススクリーン
600×600×200
塩ビ管φ450部用

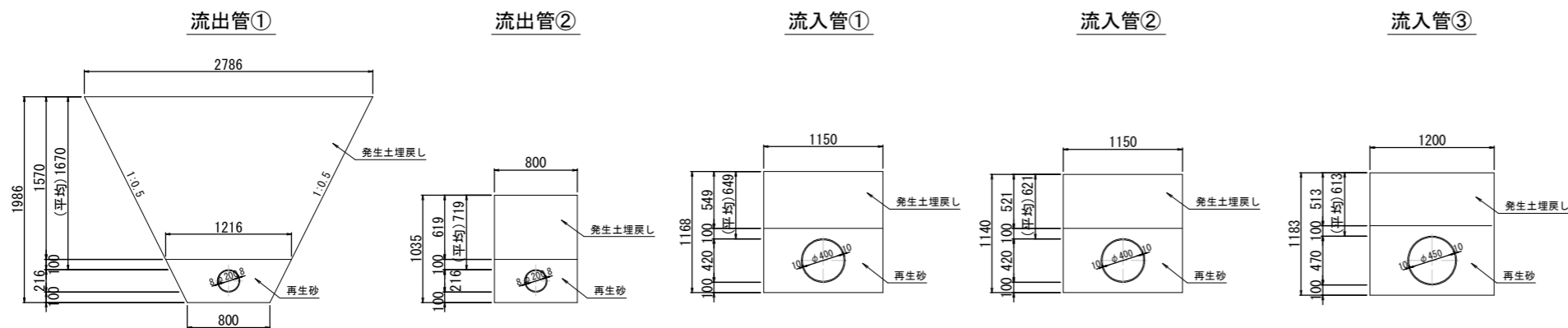


ステンレススクリーン
500×500×200
塩ビ管φ400部用



※ スクリーン上面、側面、底面の横方向（短方向）ワイヤーマッシュは、内側に配置し、製作すること。

管路土工図 S=1:30

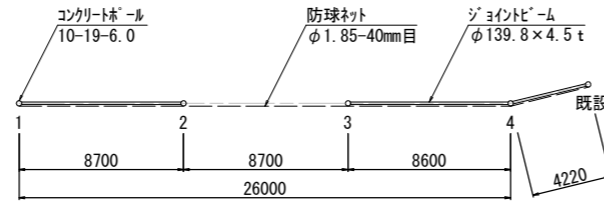


工事名	公共下水道谷原排水区 雨水貯留施設整備工事
路線名	谷原排水区
工事箇所	春日部市谷原一丁目地内
図面名	付帯施設構造図(1)
縮尺	図示 図面番号 26
春日部市役所 建設部 河川課	

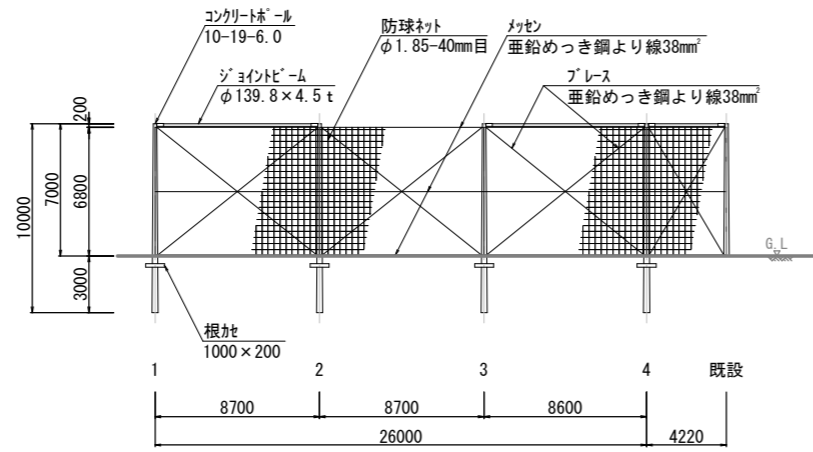
付帯施設構造図(2)

防球ネット

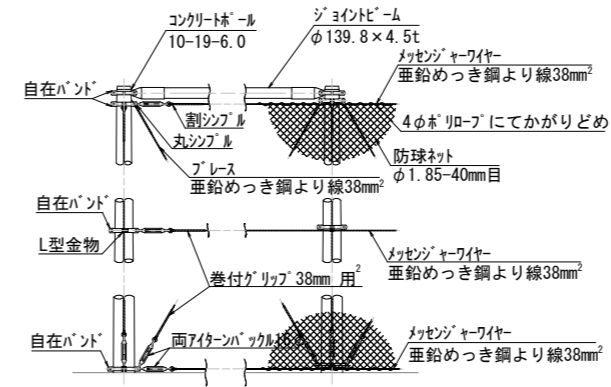
平面図 S=1:20



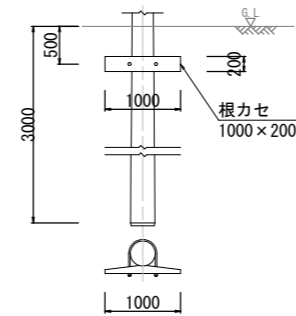
展開図 S=1:20



ネット取付詳細図 S=1:5



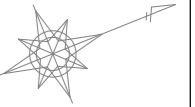
基礎詳細図 S=1:5



工事名	公共下水道谷原排水区 雨水貯留施設整備工事		
路線名 河川名	谷原排水区		
工事箇所	春日部市谷原一丁目地内		
図面名	付帯施設構造図(2)		
縮尺	図示	図面番号	27
春日部市役所 建設部 河川課			

撤去平面図

A1 S=1: 50
A3 S=1:100



U天4.87
U底4.47

U天4.78
U底4.38

U天4.68
U底4.28

舗装撤去 A=22.24㎡ (軽量矢板より0.5m範囲まで)、舗装版切断 (t=15cm以下) L=26.58m
歩車道境界ブロック撤去 L=24.06m
既設水路柵渠撤去 L=24.06m

消火栓

-4.77

GL公園5.14
天端5.22

第一谷一支5
大沼11

GL公園4.85
天端5.30

GL公園4.91
天端5.31

GL公園4.98
天端5.36

地覆、ネットフェンス (H1800) 撤去 L=24.06m

U形側溝撤去 (240×240) L=25.48m

防球ネット支柱撤去 N=3.0基、防球ネット撤去 L=30.0m

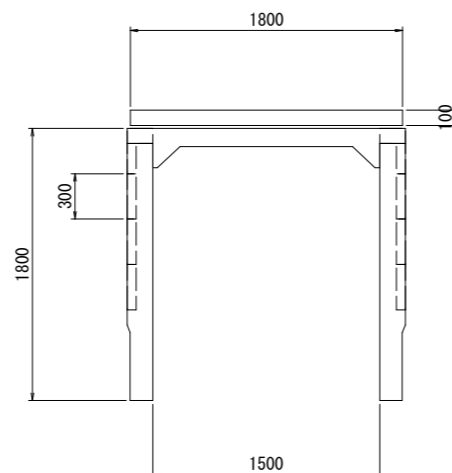
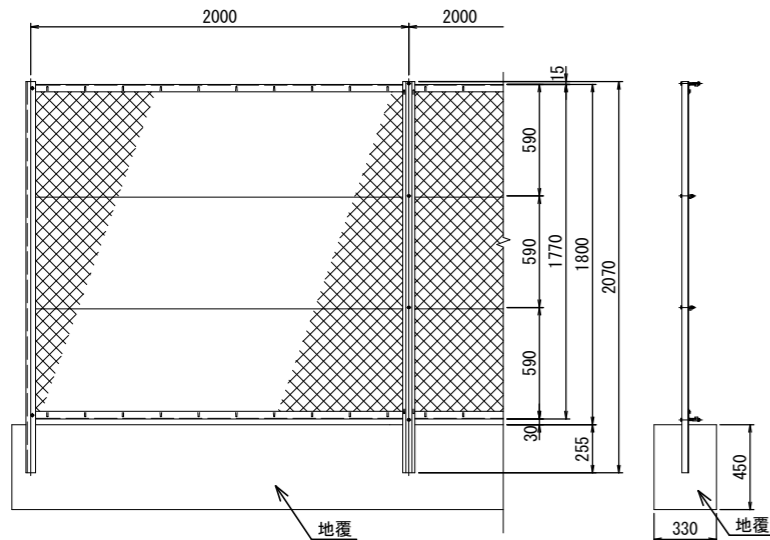
高木撤去 N=1.0本

ネットフェンス撤去 S=1:20

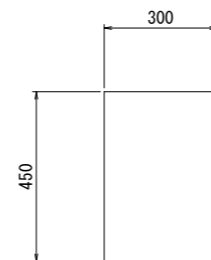
正面図

側面図

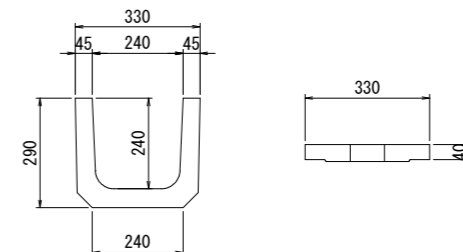
既設水路柵渠撤去 S=1:25



地覆撤去 S=1:10



U形側溝撤去 S=1:10



-4.89

工事名	公共下水道谷原排水区 雨水貯留施設整備工事		
路線名 河川名	谷原排水区		
工事箇所	春日部市谷原一丁目地内		
図面名	撤去平面図		
縮尺	1:50	図面番号	28
春日部市役所 建設部 河川課			

施工手順参考図 (1)

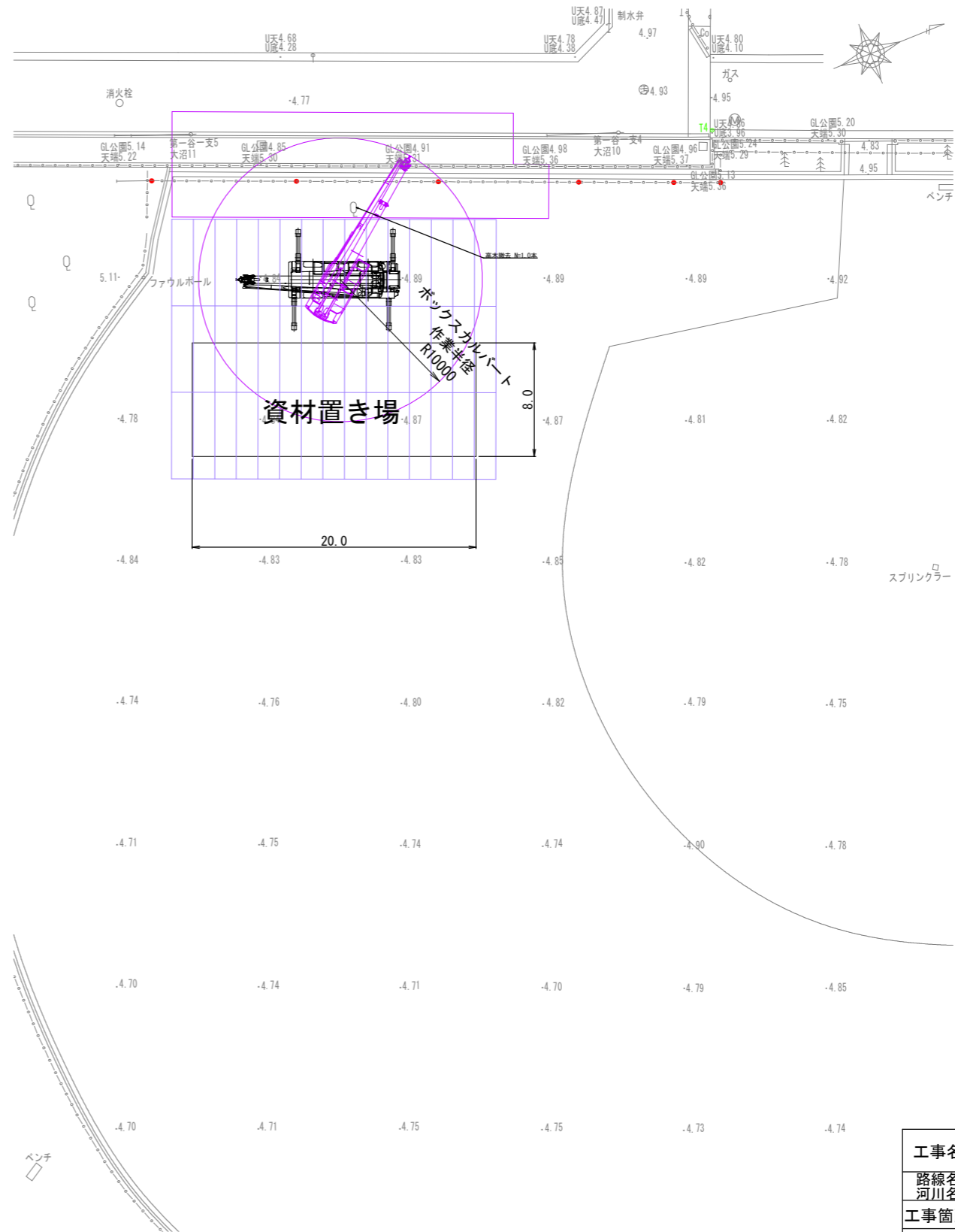
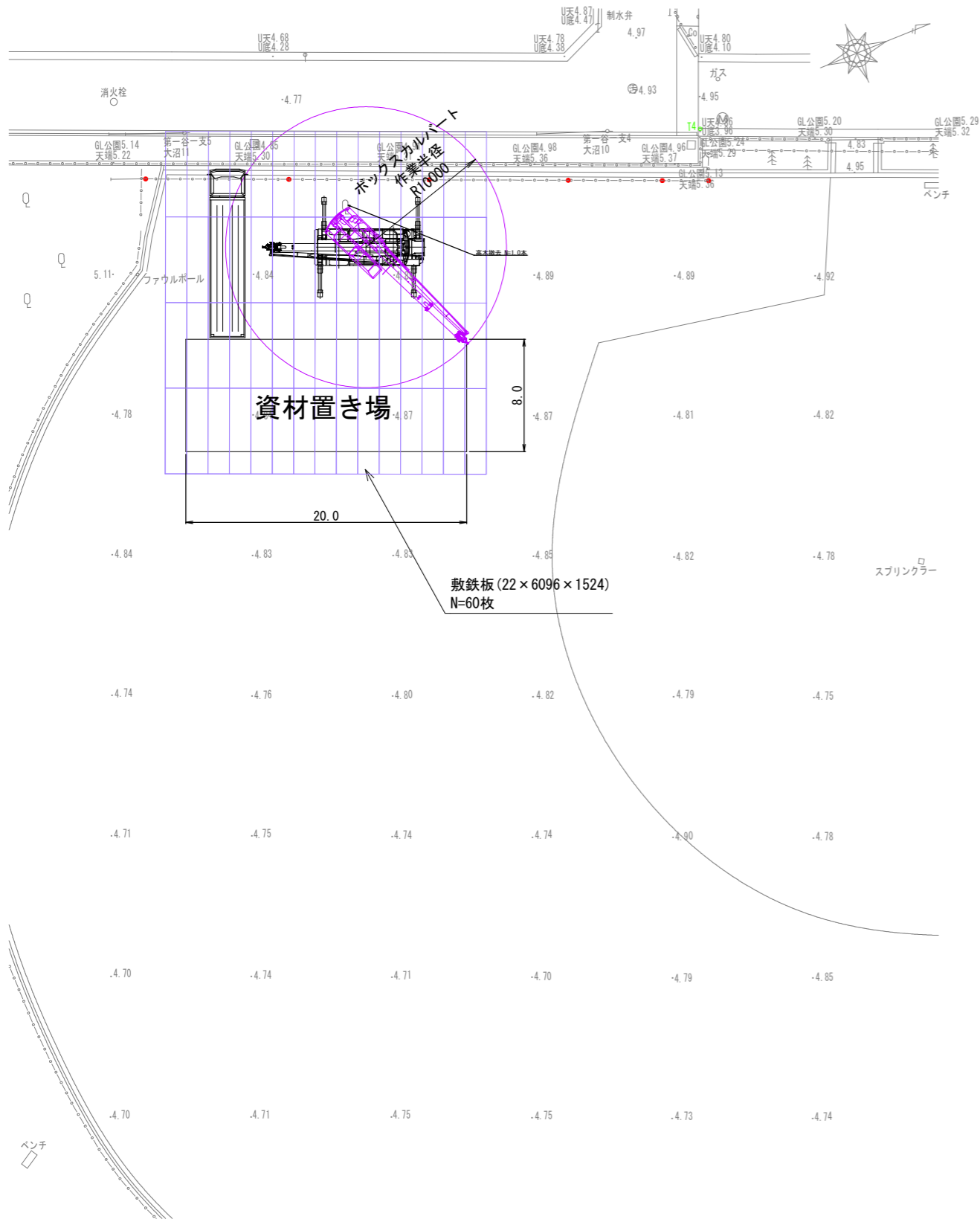
A1 S=1:200
A3 S=1:400

<手順1>

- ・歩車道境界ブロック、ネットフェンス及び地覆を撤去する。
- ・防球ネット及び防球ネット支柱を撤去する。
- ・敷鉄板(1524×6096)を敷く。
- ・資材置き場にボックスカルバートを搬入(10tトラック及び25tラフタークレーンを使用)を行う。

<手順2>

- ・ラフタークレーンを東側へ移動する。
- ・敷鉄板の一部(既設水路上部)を撤去する。
- ・越流施設部の掘削工を施工する。



工事名	公共下水道谷原排水区 雨水貯留施設整備工事		
路線名 河川名	谷原排水区		
工事箇所	春日部市谷原一丁目地内		
図面名	施工手順参考図(1)		
縮尺	1:200	図面番号	29
春日部市役所 建設部 河川課			

施工手順参考図 (2)

A1 S=1:200
A3 S=1:400

<手順3>

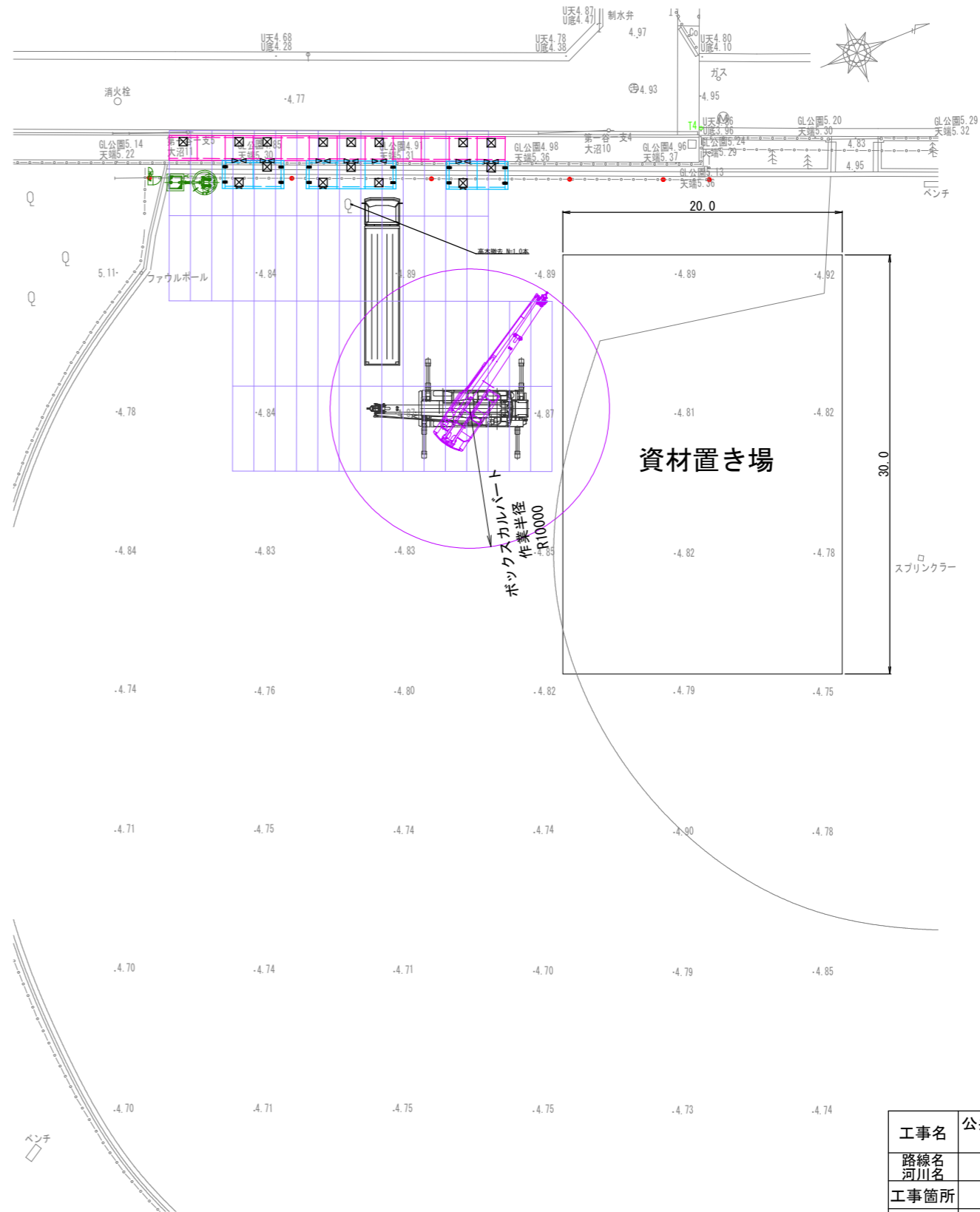
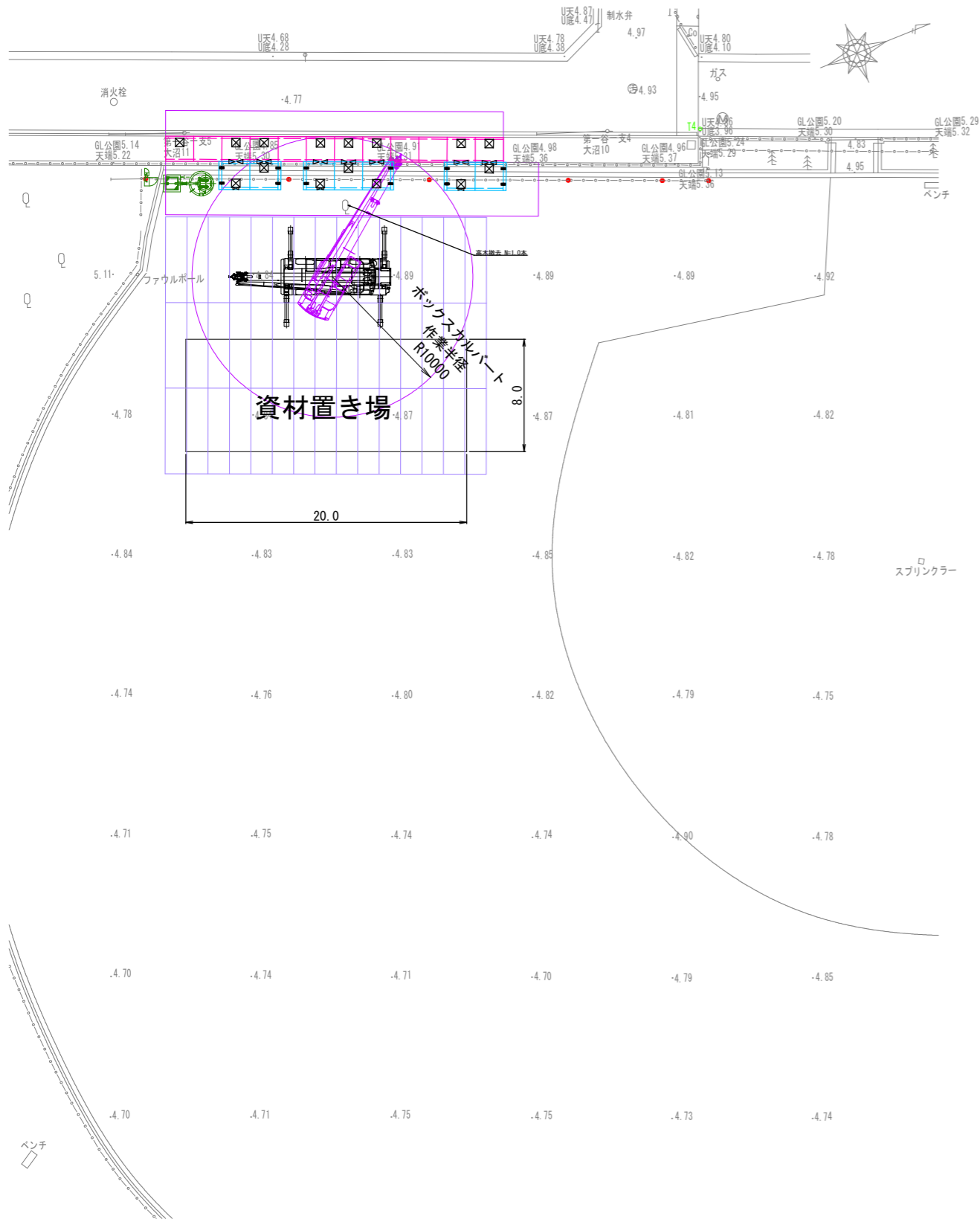
- ・越流施設施設及び水路ボックスカルバート据付する。
- ・流出施設を施工する。

<手順4>

- ・埋戻し工を施工する。

<手順5>

- ・<手順2>で撤去した敷鉄板を再度設置する。
- ・敷鉄板(1524×6096)を一部移動する。
- ・25tラフタークレーンを移動させる。
- ・資材置き場に貯留施設の資材搬入(10tトラック及び25tラフタークレーンを使用)を行う。



工事名	公共下水道谷原排水区 雨水貯留施設整備工事		
路線名 河川名	谷原排水区		
工事箇所	春日部市谷原一丁目地内		
図面名	施工手順参考図(2)		
縮尺	1:200	図面番号	30
春日部市役所 建設部 河川課			

施工手順参考図 (3)

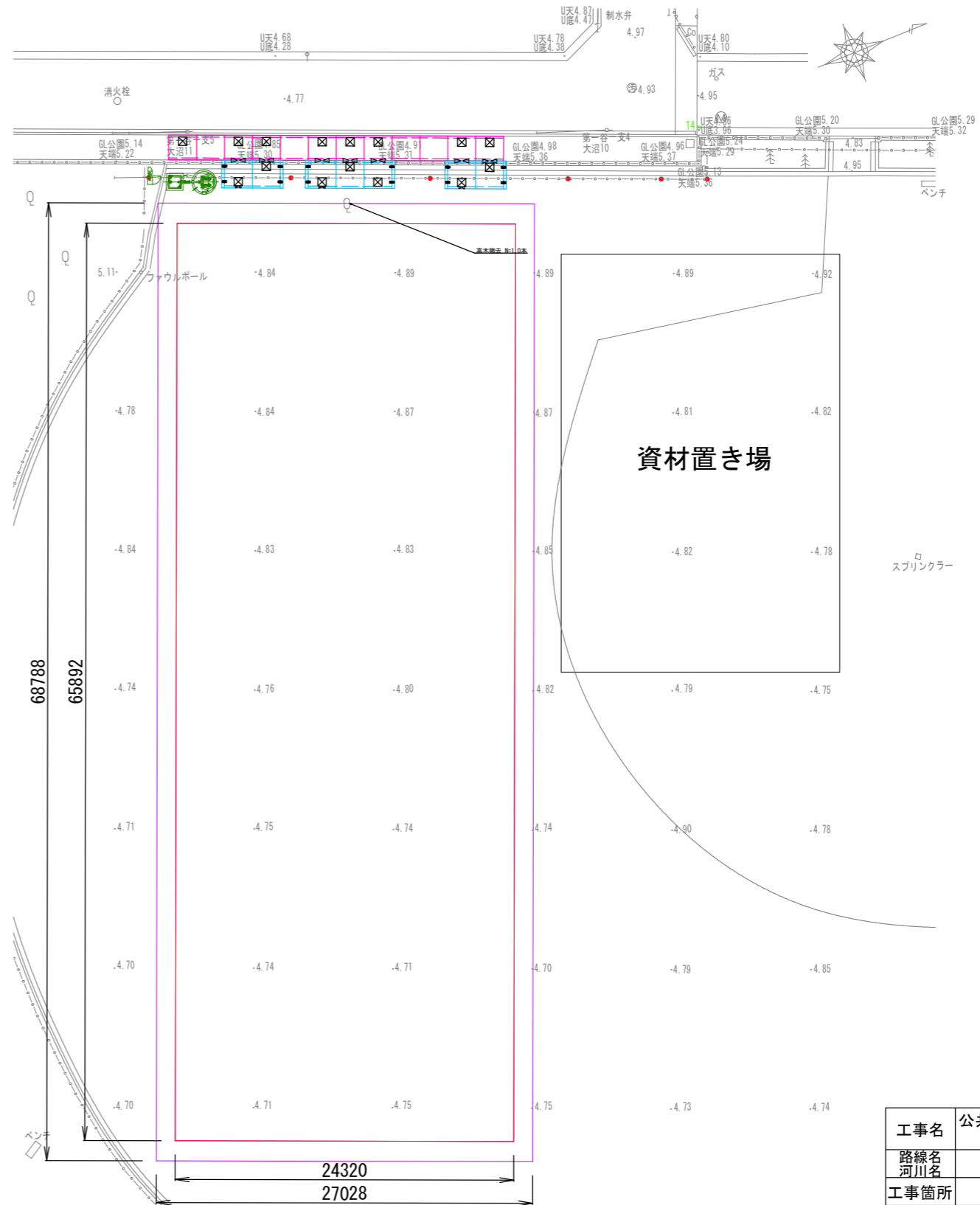
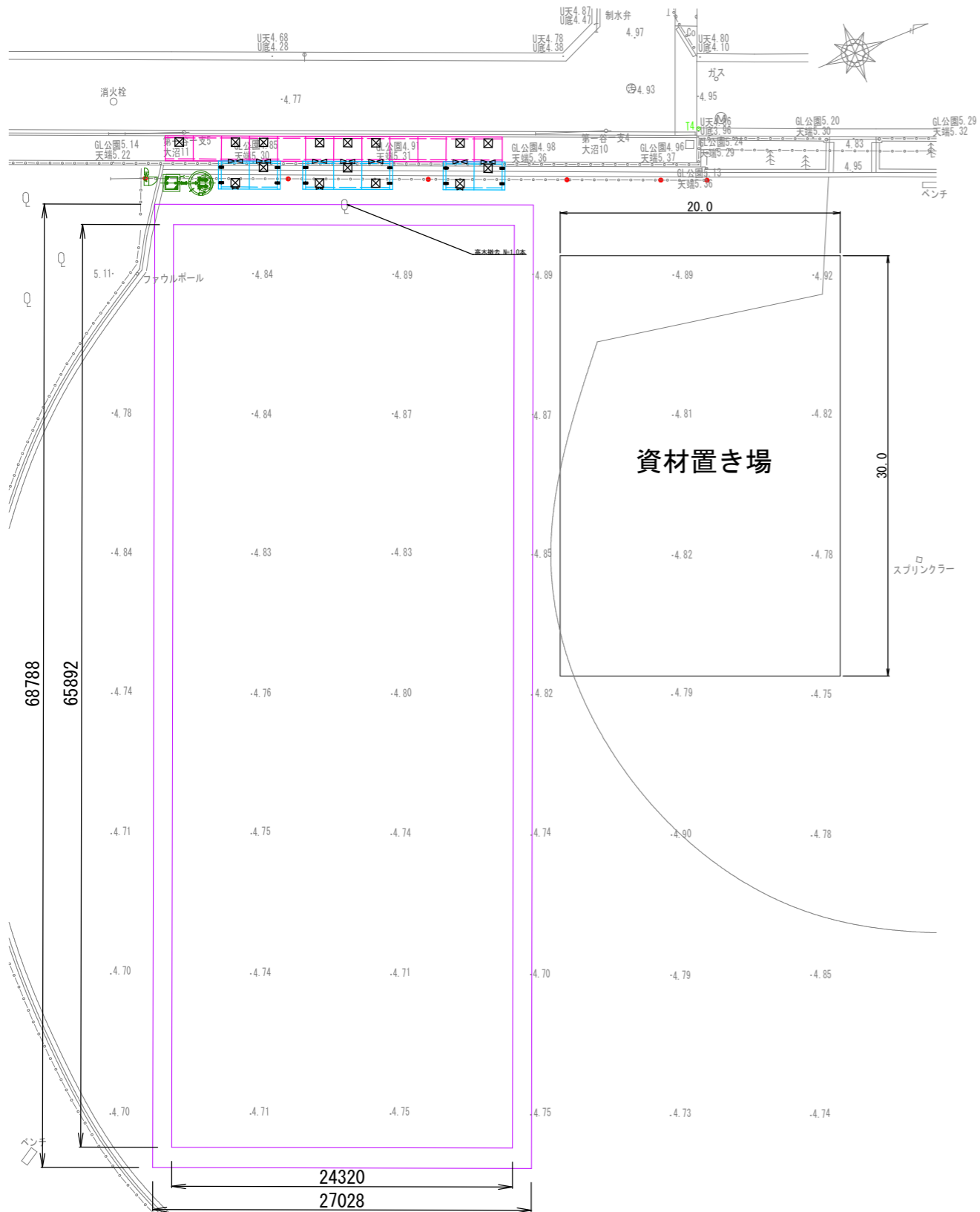
A1 S=1:200
A3 S=1:400

- <手順6>
- ・25tラフタークレーンを回送する。
 - ・敷鉄板を撤去する。

- <手順7>
- ・貯留施設の掘削工を施工する。

- <手順8>
- ・地盤改良(マットレス工法)を施工する。

- <手順9>
- ・基礎コンクリートを施工する。



工事名	公共下水道谷原排水区 雨水貯留施設整備工事		
路線名 河川名	谷原排水区		
工事箇所	春日部市谷原一丁目地内		
図面名	施工手順参考図(3)		
縮尺	1:200	図面番号	31
春日部市役所 建設部 河川課			

施工手順参考図 (4)

A1 S=1:200
A3 S=1:400

<手順10>

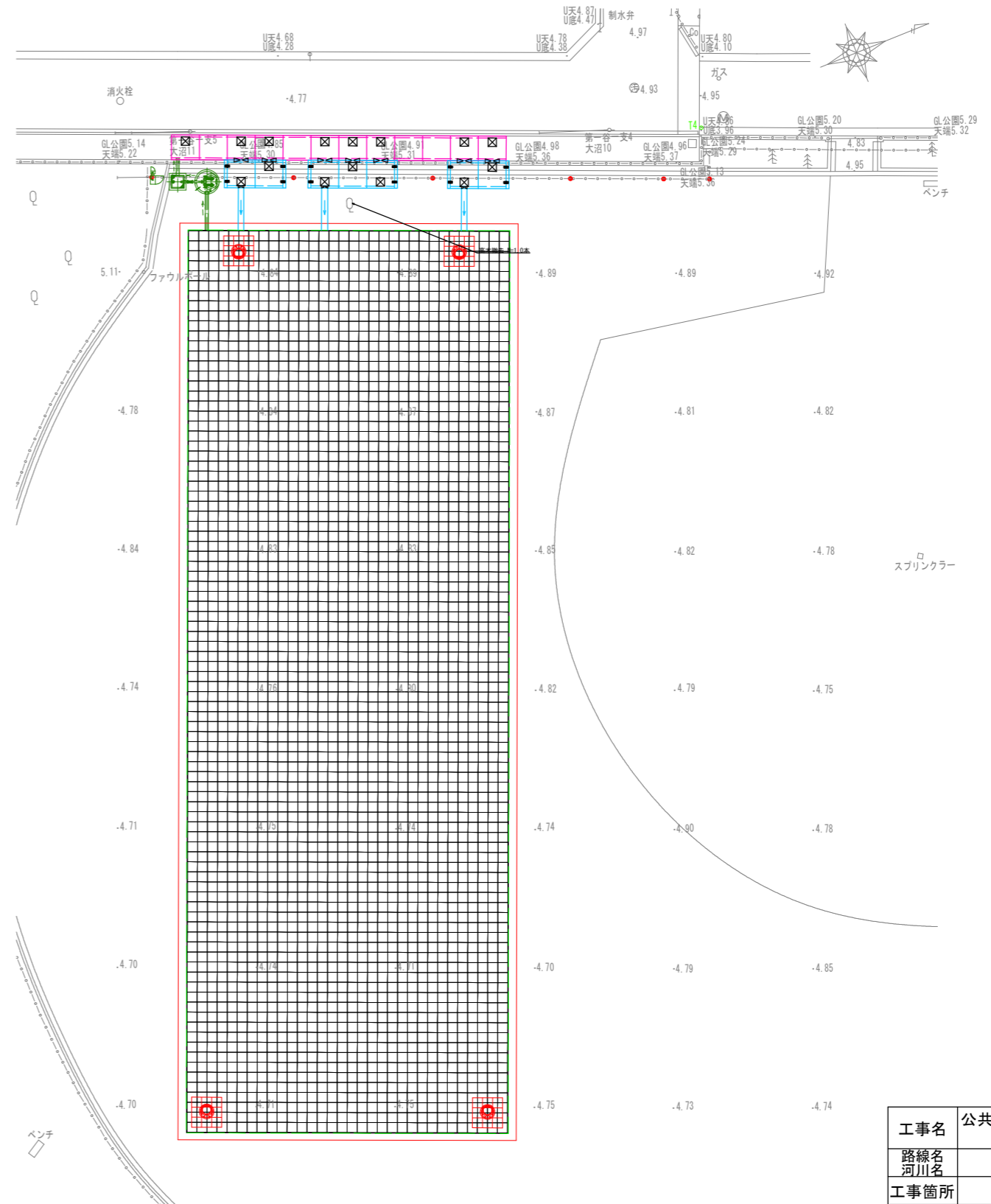
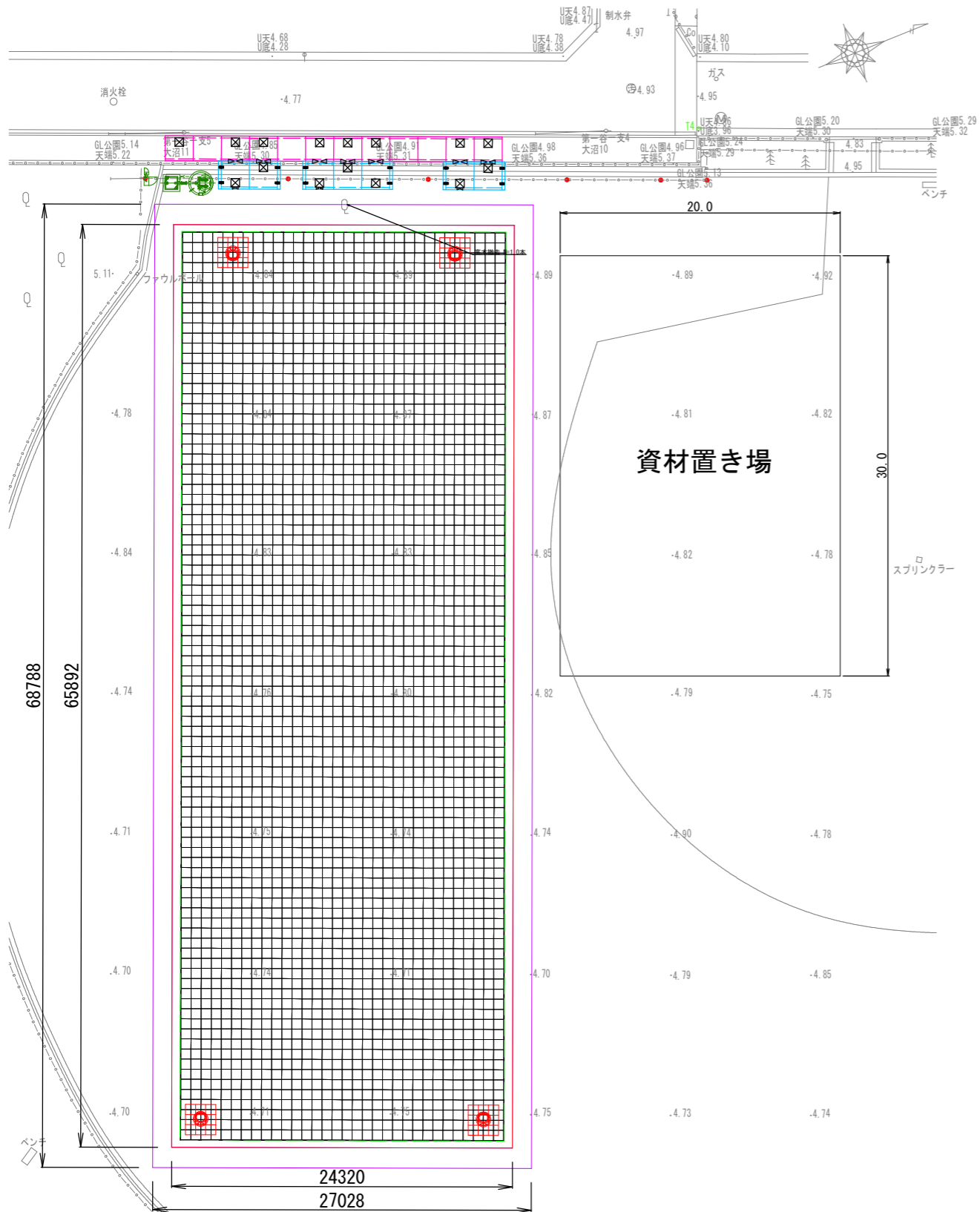
- ・プラスチック貯留を施工する。
- 1. 底面にシートを敷設
- 2. ユニット材(プラスチック貯留本体)の敷設、組立
- 3. 流入・流出管及び点検孔の管口加工及び取り付け
- 4. 側面及び上部にシートを敷設

<手順11>

- ・埋戻し工を施工する。

<手順12>

- ・流入管及び流出管を施工する。



工事名	公共下水道谷原排水区 雨水貯留施設整備工事		
路線名 河川名	谷原排水区		
工事箇所	春日部市谷原一丁目地内		
図面名	施工手順参考図(4)		
縮尺	1:200	図面番号	32
春日部市役所 建設部 河川課			

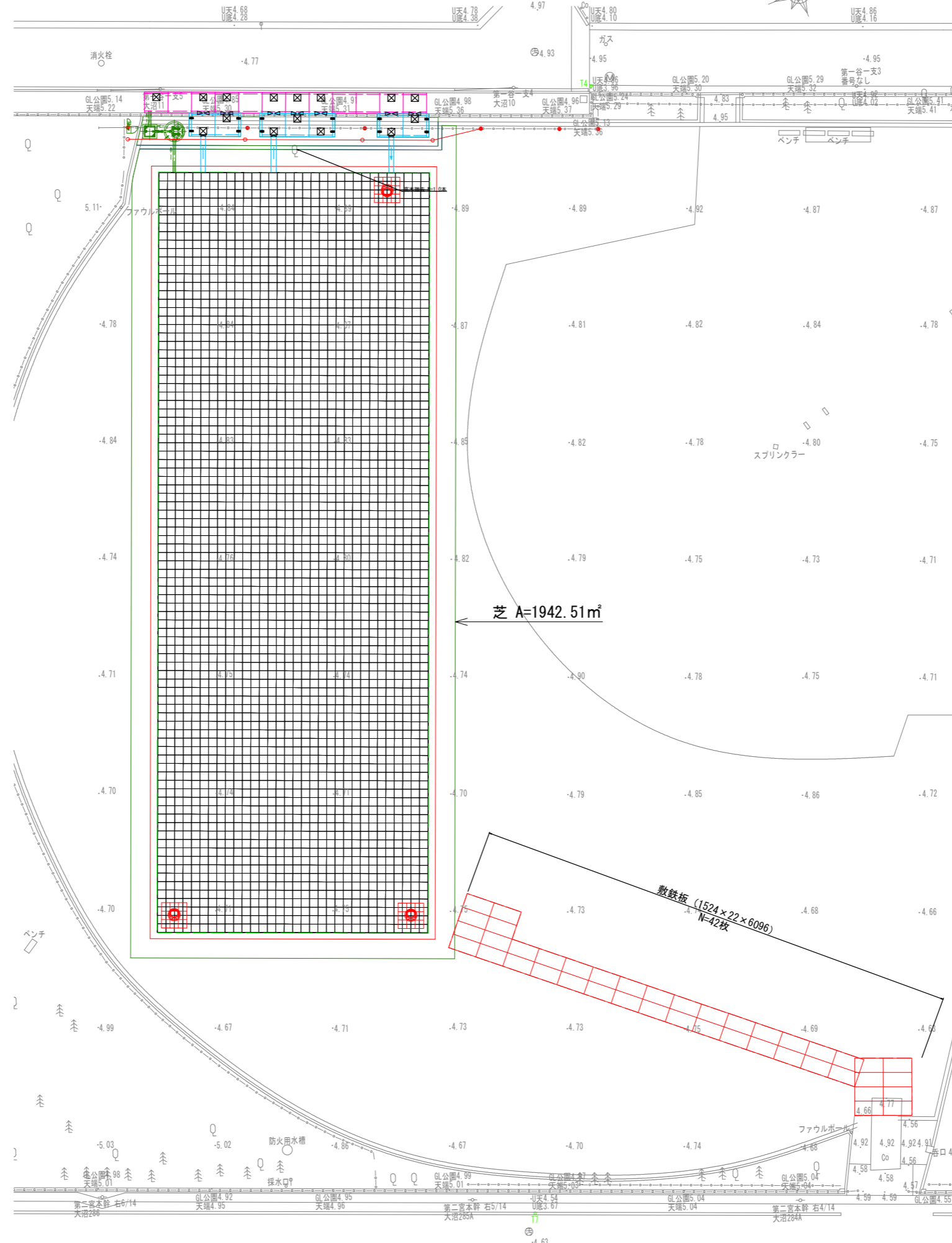
施工手順参考図 (5)

A1 S=1:200
A3 S=1:400



<手順13>

- ・ U形側溝を敷設する。
- ・ 防球ネット支柱及び防球ネットを再設置する。
- ・ グランド(芝)を復旧するための敷鉄板を設置する。
- ・ グランド(芝)を復旧する。
- ・ 歩車道境界ブロック、ネットフェンス及び地覆を再設置する。
- ・ 敷鉄板を撤去する。



工事名	公共下水道谷原排水区 雨水貯留施設整備工事		
路線名 河川名	谷原排水区		
工事箇所	春日部市谷原一丁目地内		
図面名	施工手順参考図(5)		
縮尺	1:250	図面番号	33
春日部市役所 建設部 河川課			